令和６年度

事業報告書

公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

◆令和6年度 事業報告書◆

目次

1 経営概観	・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 事業概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3 事業一覧	・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
(1)公益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
横浜美術館	・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
横浜みなとみらいホール	・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
横浜能楽堂	・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
横浜にぎわい座	・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
横浜赤レンガ倉庫1号館	・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
大佛次郎記念館	・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
横浜市民ギャラリー	・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
横浜市民ギャラリーあざみ野	・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
横浜市磯子区民文化センター杉田劇場	・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
事務局(経営企画・ACYグループ/総務グループ)	・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
(2)収益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・	49
4 データ集	・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
5 施設利用状況	・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
6 顧客満足度調査の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
7 協賛・助成・寄附一覧	・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
8 助成金交付実績	・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
9 後援名義交付実績	・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
10 理事会及び評議員会に関する事項	・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
11 運営施設一覧	・・・・・・・・・・・・・・・・・	60

2030年へ向け
多様性に満ち、創造性あふれる横浜を目指して

中期経営計画2022-2025

事業方針１　誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます
事業方針２　文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます
事業方針３　文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します
事業方針４　横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します
事業方針５　横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

経営基盤　　～財団の総合力を発揮し、5つの事業方針を推進する～
１ 文化芸術を支える人材育成　２ 総合力を生む組織運営　３ 持続可能な経営　４ 文化芸術の価値の発信

1　経営概観

令和6年度は、中期経営計画の折り返しにあたる重要な年として、経営基盤の強化と事業の深化に取り組みました。横浜美術館のリニューアルオープンや『Live！横浜』など大規模事業への参画を通じて、各施設が持つ専門性と創造性を最大限に発揮するとともに、アーティスト、市民、地域団体、企業など多様なステークホルダーとの協働を一層広げることができました。

(1)事業

ア 文化施設を拠点とした専門性の力

横浜美術館は、約3年間の大規模改修工事を経てリニューアルオープンし、『第8回横浜トリエンナーレ』を開催しました。「野草：いま、ここで生きてる」をテーマに、創造界隈拠点をはじめとしたアート拠点等との連携により、市内にひろがる多様な事業を展開しました。令和7年2月には『おかえり、ヨコハマ』展とともに全館オープンを果たし、市民の財産であるコレクションに立ち返り、多様性を軸に横浜の歴史を深く掘り下げました。入場無料の「じゆうエリア」は子育て世代をはじめ、だれもが思い思いにすごせる、ひらかれた空間として生まれ変わりました。

横浜みなとみらいホールは、『プロデューサー in レジデンス』を軸にして、 2代目プロデューサー反田恭平とともに開館時から取り組む事業の柱「ホールの魅力発信・独自企画による挑戦・次世代育成・共生社会」を深めました。反田恭平の国際的なネットワークも活かしたスケールのある多彩な事業を展開し、市内唯一の公共コンサートホールとしての存在感を発揮すると同時に、今後の事業発展につながる道筋をつくりました。特に、次世代育成事業では、ホールにゆかりがある若手演奏家が世界的コンクールや文化施設の開館記念公演に登場するなど、継続的な育成の成果が現れています。

休館中の**横浜能楽堂**は、令和6年4月、横浜ランドマークプラザにオープンした「OTABISHO 横浜能楽堂」を拠点に、地域の文化施設と連携し、市内10区で公演や講座・ワークショップを開催しました。 また、OTABISHO 横浜能楽堂での講座や能面・能装束などの展示を通じて、初めて能楽に触れる環境を創出するなど、能楽の裾野を広げる取り組みを展開しています。

横浜にぎわい座では、2代目館長・桂歌丸のライフワークに立ち返り、希少演目を中心に据えた「名作落語の夕べ」をはじめ、若手登竜門から真打昇進公演までの一貫した演者育成や全234公演の実施など、大衆芸能を通じて野毛のランドマークとしての役割を意識し、地域との積極的な関係性を構築しています。

横浜赤レンガ倉庫1号館では、『ヨコハマダンスコレクション』が30回目の開催を迎え、東アジア3カ国が協働する『HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム』を同時開催し、7つの国・地域から47組のつくり手が参加、『横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM）』との連携を通じて横浜における舞台芸術の理解と国際的な発信に寄与しました。振付家制度では、2代目の小尻健太が1年目の活動として、多様なクリエイターとのリサーチや創作過程の公開、

市民やダンサー向けワークショップを実施。振付家の創作背景に触れる機会を通じて、市民との新たな接点を生み出し、表現の可能性を社会へ広げる契機となりました。

大佛次郎記念館では、鞍馬天狗誕生100年を記念して、大佛次郎と鞍馬天狗がともに歩んだ軌跡を当時の玩具類、赤本漫画、映画ポスターなどの多彩な資料からたどる企画展を開催しました。また、所蔵データシステムを検索しやすいアーカイブにリニューアルしました。

横浜市民ギャラリーでは、創意工夫を凝らした様々な60周年記念事業を利用者や関係者、周辺施設、地域の皆様と一緒に盛り上げ、祝祭感を演出。施設のプレゼンス向上と事業の継承・発展に努めました。また、これまで開催した主催展覧会・事業のアーカイブも公開しました。

横浜市民ギャラリーあざみ野は、『アート＋認知症 やさしい美術鑑賞プログラム』を通じ、高齢者や認知症の方が、病気や環境の変化に左右されることなく、家族や介護者などと一緒に美術館やギャラリーに出かけて、新たな経験を楽しみ続けられることを、地域全体で考える文化的契機を創出しました。

開館20周年を迎えた**横浜市磯子区民文化センター杉田劇場**は、次世代に向けて文化のリレーが起こることを目指し、『杉劇アートde担い手プロジェクト』を立ち上げ、4つのテーマ（多文化共生、アートマネジメント、共生社会、教育）で知識を学ぶ場を創出しました。令和7年度からはNPO法人チーム杉劇が代表団体となり、新たな体制で施設運営が始まります。当財団は、これまでの20年を振り返るとともに、区民が主体となって運営する文化施設となるよう引き続き支援を行っていきます。

イ　多様な分野の担い手と創る都市の魅力

アーツコミッション・ヨコハマ（ACY）では、アーティストのキャリア支援を目的とした助成制度『ACY アーティスト・フェローシップ助成』を通じて、市内郊外の5拠点と協働し、活動を展開しました。採択された5名のアーティストは、各拠点に滞在しながらリサーチや創作を行い、地域や横浜の文化に触れることで創作の幅を広げました。文化芸術と社会とのつながりを通じて、新たな価値が生まれる可能性を実感する機会ともなりました。この助成制度を題材に、九州大学大学院芸術工学研究院・中村美亜研究室との協働により、アカウンタビリティの向上と文化的価値を測る評価指標の策定にも取り組みました。ロジックモデルの作成や滞在拠点及び地域関係者へのインタビューを実施して、その成果として他都市の文化団体や行政機関等でも活用できるワークシート付きの報告書をウェブサイトでも公開しました。今後もアーティストのキャリア支援を軸に、地域とのつながりを育み、文化や芸術に触れる機会を広げながら、新たな価値の創出に向けて継続的に取り組んでいきます。

横浜の文化資源の一つであるジャズを生かした『横濱 JAZZ PROMENADE』では、5年ぶりに海外からバンドを招聘し、音楽を通じた国際交流の機会を創出しました。また、都心臨海部に集積する音楽施設や団体と連携した新たなフェスティバル『Live！横浜』に参画し、公共空間を活用して都市のにぎわい創出に寄与しました。

(2)経営基盤

ア　人材育成

「人材マネジメントポリシー」後期育成プランに基づき人事施策を推進しました。採用においては、定期採用を実施し、職員の年齢構成バランスの改善を図りました。研修については、階層別研修や美術・舞台芸術分野の専門研修を行ない、専門性をはじめ財団の総合力を高めました。評価制度については、評価者を2名体制とし、評価をより効果的に人材育成に生かせる仕組みとして、組織力向上につなげました。

イ　総合力を生む組織運営

２年目となる事務局２グループ体制のもと、ACY事業の強みを活かした他分野との連携を拡充するとともに人事・財務・施設支援の一体運営を強化しました。事務局の横断的な取り組みが、各施設の運営、創造的な事業の後押しとなっています。引き続き、事務局と各施設のつながりを深化させ、持続可能な組織運営を目指します。

ウ　持続可能な経営

遺贈受け入れ制度の構築に取り組み、中長期的な視点で資金調達の多様化に向けた準備を進めました。財源面では、特定資産の積立を積極的に活用し、自己資金の適切な運用に努めました。また、職員向けに決算・予算説明や新しい公益法人制度、法人会計基準に関する研修を実施し、制度への理解促進と経営意識の向上を図りました。

エ　文化芸術の価値の発信

文化芸術が果たす役割と価値の発信を目的に、財団ウェブサイトの分析など行い、リニューアルに向けて準備を進めています。また、ヨコハマ・アートナビでは、市の子育て応援サイト「パマトコ」と連携し、多層な世代への発信に取り組みました。

2　事業概要

中期経営計画2022-2025の事業方針に添って主な事業を紹介します。

横浜美術館

横浜美術館 撮影:新津保建秀

令和6年度は、「第8回横浜トリエンナーレ」によってリニューアルオープンした横浜美術館をお披露目する重要な年となりました。引き続きコレクション情報のウェブサイトでの公開を拡充したほか、館の理念を体現する「じゆうエリア」の整備など全館オープンに向けた準備を進めました。11月からは、新設したギャラリー8・9でのコレクション展や、美術図書室、ミュージアムショップ・カフェをオープンするとともに、アトリエプログラムを再開しました。そして、令和７年２月8日、「おかえり、ヨコハマ」展の開幕を機に全館オープンし、だれもが思い思いに過ごせる美術館へと生まれ変わりました。

だれもが無料でくつろげる「じゆうエリア」の整備　【方針1,2,4】

ねらい

横浜美術館を象徴する大空間グランドギャラリーを中心とした「じゆうエリア」を、より自由でひらかれた空間へと整備し、横浜美術館の理念を体現する。

内容

無料で楽しめる「じゆうエリア」を拡充。美術図書室やショップ・カフェのリニューアル、ギャラリーや「まるまるラウンジ」など憩いのスペースの新設と合わせ、オリジナルデザインの什器やサインを設置。

参加者の声

・近年、取材の中で私がこういうことが必要なのではないかと感じていたことをまさに具現化したような、内装のリニューアルであり、展示構成でした。美術館とはどのような、そして誰のための場であるのかを考え続ける姿勢を感じることができ、感銘を受けました。（メディア記者）
・探検カードの作成やリニューアルデザインへのこだわりは、そのまま美術館体験への多彩な楽しみ方になりました。また伺います。（他館教育普及担当）

担当職員の視点

丹下健三が設計した建物を大切に受け継ぎながら、リニューアルオープンを機にいっそうみなさまに親しんでいただけるよう、いくつもの工夫をこらした。そのひとつである、「じゆうエリア」を中心に新しく設置した家具やサイン類は、たくさんの種類のピンク色を建物の石材の粒の色から採り、高齢者やお子様連れ、様々な障害のある方と共に行ったインクルーシブワークショップを経て、あらゆる人に優しいデザインを目指した。什器やサインの整備が、あらゆる人を歓迎し、どんな人の居場所にもなる、ひらかれた美術館への第一歩となった。（山本）

横浜美術館 撮影:新津保建秀

第8回横浜トリエンナーレ　　【方針1,4】

ねらい

世界各地の文化や歴史を踏まえた最新の美術を市民や国内外の人々に紹介する現代アートの国際展として、グローバルな視点に立った国際都市横浜ならではの文化交流の発展に貢献する。

内容

「野草：いま、ここで生きてる」をテーマに世界31の国と地域から93組のアーティストによる作品を紹介。78日間の会期にて、主会場となる横浜美術館を含む市内５会場に加え、屋外や街の中にて無料で参加できるプログラムも展開した。

参加者の声　（来場者アンケートより）

・教養ではないアート。一つのテーマのもとに多様な作品を観ることの出来る楽しさ。
・横浜トリエンナーレに来たのは３回目だが、目まぐるしく変わる社会に沿った内容な上に国際社会を意識したトリエンナーレとなっていて横浜の風土も感じれた。
・Because of the composition and theme of the exhibition, I was able to take a good look at the beautiful city and its history.

担当職員の視点

カタカナ表記だった事業名称を「第８回横浜トリエンナーレ」へ変更し、初めて春～初夏会期にて開催。市内アート拠点との連携や18才以下無料の導入、市内小中高約650校への資料配布や美術館内での無料ワークショップエリアの常設などを実施し、まちにひろげること、無料でたのしめること、子ども・子育て世代にアプローチすることに注力。戦争や紛争が絶えない世界のなかで、国家単位ではなく「個人による国際主義」を実践するアートの価値を広く共有することに努めた。（里見）

展示風景

子どもの文化体験推進事業「みちくさ＊アート」　　【方針1,5】

ねらい

地域における子どもたちの居場所である放課後キッズクラブに出向き、文化体験プログラムを実施する。身近な場所で造形プログラムを実施することで、より多くの子どもたちが気軽にアートにふれる機会を提供する。

内容

当館エデュケーター指導のもと、木っ端を組み合わせた立体を作る「バランストイをつくろう！」と、インクを付けた銅板に割りばしペンで直接描画しプレス機で刷る「モノタイプ版画に挑戦！」の２種のワークショップを中区内の２か所の放課後キッズクラブ（元街小キッズ、立野小キッズ）で実施した。

参加者の声　（キッズクラブ運営者）

・夏休みに楽しい時間を過ごし、それぞれが自分の作品を大切に持ち帰る姿が印象的でした。大切にしたくなるような作品をつくる体験は、子どもの心にも残ると思う。
・子どもたちにとって、とても良い体験の機会になったと思う。

担当職員の視点

子どもたちが自分で考え、手を動かすことで得られる喜びや発見を実感できる体験を届けたいと考え、プログラム内容を選定した。当日は、初めて会う美術館スタッフやアトリエから持ち込んだ珍しい道具・材料に興味津々の様子でさまざまな学年の子どもたちが大勢集まってくれた。当館では、市内の教育機関や病院、福祉施設などへ文化芸術体験を届ける活動を継続してきたが、今回の横浜市新規事業への参加は、地域とともに次世代を育む活動としての幅をより広げる取り組みとなった。（桜庭）

「みちくさ＊アート」の様子

横浜みなとみらいホール

©平舘平

音楽がもたらす力や歓びを市民が最大限享受できるよう、ホールの魅力や新たな可能性を広く拓きました。社会包摂事業「リラックス・パフォーマンス」やプロデューサーinレジデンスでの特別支援学校公開リハーサル等を各所との連携・協働で実施。社会包摂を推進するホールとして認知を広め、次年度の新たな展開に繋げました。地域施設への企画提供・公共空間イベントでは、独自性・企画性の高いコンテンツを展開し、横浜の音楽文化拠点として存在感を示しました。継続実施してきた次世代育成事業は、若い演奏家が羽ばたく場として成果が現れ、音楽に親しむ子どもたちの憧れの舞台になっています。

プロデューサー in レジデンス　反田恭平（ピアニスト・指揮者）第Ⅱ期　【方針1,2,5】

ねらい

演奏家が企画制作からホールと連携し企画性の高い事業を提供しホールの存在感を発信する。反田は活動指針を①ホールの魅力を発信②独自企画③次世代育成④音楽を通じた共生の、4つとした。

内容

反田の芸術性を伝える活動として、ソロリサイタル、オーケストラ公演を実施。次世代育成・社会共生として、マスタークラス、公開リハーサル、また、若手ピアニスト達によるデュオ公演を開催した。

参加者の声

・反田恭平さんが総合企画プロデューサーに就任してから待望の本人ソロリサイタル、感無量でした。（ソロリサイタル鑑賞者）
・普段、息子と一緒にコンサートに行く機会がないなか、ありがとうございます。音楽の力で自閉症のうちの子は言葉が出はじめたので（中略）このような機会があったら参加させていただきたいです。（公開リハーサル参加者）
・とても良心的で、本当に若い才能の育成を考えられていると感銘を受けました。（マスタークラス聴講者）

担当職員の視点

反田恭平プロデューサー活動の総括となる令和6年度は、4つの指針を土台に、反田の世界的ネットワークによる世界の音楽シーンにふれられるスケールの大きい事業を展開した。反田が師事した世界最高峰の指導者を招聘した「10代のためのピアノ・マスタークラス」は、受講生のみならず、プログラム構築等において職員が専門的知見を実践的に学ぶ機会となったほか、公開レッスンでは、プロ、アマを問わず連日多くの市民が聴講し、様々な立場で音楽に関わる人々にとって開かれた場を創出した。反田と連携した2年間では、ホールとアーティストが相互に学び、互いのリソースで共鳴することを実現した。（菊地）

「反田恭平＆ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025」
中学生のための公開リハーサルの様子（©藤本史昭）

Brilliant Jazz Pianist 塩谷 哲コンサート　【方針1,4,5】

ねらい

ジャズの街・横浜から、極上の響きのクラシックホールでジャズを堪能する演奏会により、週末の午後に音楽を楽しむ新たなファンを獲得する。

内容

ピアニスト塩谷 哲のソロに加え、フラメンコ・ギターの沖 仁がゲスト出演。また、ホールが育成する中高生バンド「みなとみらいSuper Big Band」が塩谷と2曲共演した。

参加者の声

・久し振りに訪れましたが、音響の良さに改めて感動しました。生楽器の音色をじっくり味わえる素晴らしいホールです！
・学生さんとプロの方の演奏が聴ける機会が皆無なので、素晴らしい経験が出来ました。今後もこの様な企画は若い人にとっても聴き手にとっても素敵な事だと思います。
・この年代が音楽そのものを深めて楽しむ活動の場があるのは、素晴らしいことだと思った。（塩谷 哲）

担当職員の視点

新企画の初回公演であったが、「ジャズ」という地域性と、ホールの独自性を組み合わせた事業を実現した。出演者のパフォーマンスのみならず、音響に関するお客様からの評価も高く、クラシックホールの可能性を新たな分野に拓くことができた。みなとみらいSuper Big Bandとの共演では、練習の過程からアーティストと交流することにより、メンバーに刺激と大きな成長をもたらしたと共に、お客様へホールの次世代育成事業を紹介する機会となった。アンケート等の意見を今後の展開に活かしていきたい。（白川）

塩谷哲とみなとみらいSuper Big Band共演の様子（©藤本史昭）

リラックス・パフォーマンス～世代、障がいをこえて楽しめるコンサート～　【方針2,3】

ねらい

さまざまな障がいがある方、小さいお子様がご一緒の方など、ホールでの音楽鑑賞に不安があるあらゆる方が安心して一緒に音楽を楽しめる公演を創出する。

内容

東京音楽コンクールの歴代受賞者による室内楽公演。多様な鑑賞者が共に鑑賞することができるための公演の工夫や鑑賞サポートを用意し、また聴覚障がいのあるお客様のためのワークショップも開催した。

参加者の声

・私は難聴者ですが、今日はヒアリングループ席でタブレットも貸して頂いたお陰で音声情報がしっかり分かりとても楽しめました。（中略）音だけではない、見ても楽しめるように工夫された素晴らしいコンサートでした。
・クラシックコンサートは物音やマナーに厳しいイメージで、障がいのある娘に生のクラシックに触れる機会を作れずにいたのですが、皆さんの企画のおかげで親子で楽しむことが出来ました。

担当職員の視点

東京文化会館と協働制作した「リラックス・パフォーマンス」は、手話通訳とサイン・ミュージックを担う「ろうナビゲーター」など、当事者の方々とディスカッションを重ね創り上げた公演である。聴覚に障がいがある方も楽しめる公演はホールでは初めてとなり、大きな学びとなった。横浜公演では0歳から入場可とし、にぎやかな会場からはリラックスした雰囲気と真のインクルーシブを感じることができた。14の公共施設からの視察があり、インクルージョン事業への高い関心がうかがえた。終演後に関係者での振り返りを実施。今後も知見を積み重ね事業に反映していきたい。（白川）

公演の様子。中央が演奏を動きで伝えるサイン・ミュージック（©藤本史昭）

横浜能楽堂

大規模改修に伴う休館中のため、市内各所で公演・講座・ワークショップを実施したほか、みなとみらいに能・狂言の紹介施設を設けるなど普及活動に力を尽くしました。能舞台ではない場所での公演は難しい部分もありましたが、区民文化センターなどの連携先と協力し、地元からのお客様を多く迎えました。子どもや障がいのある方向けなどの講座事業を実施し、能・狂言との出会いの場を創出しました。OTABISHO 横浜能楽堂では、能面や能装束などの展示を行うほか、体験講座などを数多く実施し今まで能・狂言に触れることの少なかった方たちに関心をもってもらうことができました。

横浜能楽堂・サルビアホール提携企画公演「琉球舞踊　鶴見ちゅらしま座」【方針1, 4】

ねらい

鶴見区民文化センター サルビアホールと連携し、地域文化として継承されてきた琉球芸能を上演。初心者から愛好者まで幅広い層が楽しみながら質の高い芸術に触れる機会を提供する。

内容

沖縄から人間国宝をはじめ、第一線で活躍する舞踊家を招へいして、美しい古典舞踊や躍動感あふれる雑踊を上演したほか、地元ゆかりの実演家による創作舞踊など多彩な演目を上演した。

参加者の声

・琉球舞踊を生で観るのは初めて。衣装の美しさ、所作の指先・足先まで見せる動きに感動した。
・面白かった。地謡、器楽　素晴らしかった。初めて、琉球舞踊をちゃんと見ることができて、よかったです！古典三線を習い始めたので、勉強になりました！

担当職員の視点

鶴見区に縁の深い琉球芸能だが、サルビアホールの主催公演としては本格的な公演は行われていないということも考慮にいれ、横浜能楽堂が琉球芸能の公演で培ってきた企画力を活かして、内容を組み立てた。琉球舞踊の代表的な演目から、本土では観る機会の少ない芝居がかった演目、鶴見にゆかりのある実演家による創作舞踊など多彩な演目を揃え、来場者からの満足度も高い公演となった。広報についてはサルビアホールと情報共有をしながら行い、休館中ならではの、地域と連携したプログラムを実施することが出来た。（大瀧）

「琉球舞踊　鶴見ちゅらしま座」の様子（撮影：尾形美砂子）

18区つながる能楽プロジェクト　【方針1】

ねらい

横浜能楽堂が長期休館に入るのを機に、これまでにリーチできていなかった層に能・狂言の魅力を届けるため市内の文化施設等と連携し各地域・拠点のニーズにあわせた能・狂言普及コンテンツを展開する。

内容

古典芸能に関する講座・ワークショップを開催した。主なコンテンツとして、瀬谷区民文化センターあじさいプラザでのこども向けと大人向けの能楽ワークショップを各1回ずつ計2回開催。また岩間市民プラザ(保土ケ谷区)では日本舞踊についての作品上映・出演者のトークを開催した。

参加者の声

・がいこくのひとにも、にほんのぶんかをつたえたいとおもった。そのためにもぼくもにほんのぶんかをたくさんしりたい。（瀬谷ワークショップこどもの部参加の1年生感想）
・もっと能や狂言の物語や本（脚本でも良い）を読んでみたい。どこにいけば読めるかを知りたい。（岩間講座参加者）

担当職員の視点

会場となった2会場とは協議の上、地域のニーズに合わせたプログラムを企画し、講師にはそれぞれゆかりの実演家を迎え、地域性も活かした内容で開催する事ができた。
また、広報などもそれぞれ会場と協力をし、施設が持っているローカルなネットワークや情報網を活用し、地域住民への効果的な広報活動を行う事ができ、施設との協働・連携、今後の繋がりを築くこともできた。（早見）

瀬谷区民文化センター「やってみよう！能楽体験ワークショップ」」こどもの部より

OTABISHO横浜能楽堂（展示・講座）、オープニングパフォーマンス　【方針1,4】

ねらい

人が多く集まる商業施設内に、ギャラリー形式の紹介施設をオープンすることで、能・狂言をよく知らない人にも気軽に触れてもらう機会を設ける。オープンに際し、ストーリー性のあるイベントを行うことで、オープン告知と能・狂言の可能性を広くアピールする。

内容

本物の能面、能装束などの展示に加え、フォトスポットを設けるなどして気軽入れる工夫をしたギャラリーで、体験講座などを実施。オープニングパフォーマンスでは、郷土芸能団体のお練りに加え、ガーデンスクエアでの茂山千之丞と野村万之丞による「三番三／三番叟」でOTABISHOのオープンを寿いだ。

参加者の声

・大蔵流と和泉流の「三番三/三番叟」を同時に鑑賞。二人の翁のズレ、表現が異なる所、でも一緒に舞うことでユニゾンになる所などがみえて面白かった。（オープニングパフォーマンス鑑賞者）
・お囃子の音がよく響き、上から落ちる陽光が祝祭感を盛り上げる。（オープニングパフォーマンス鑑賞者）
・能というと一歩ひいてしまうところがあります。本日のような体験・解説があると心から興味が湧いてきて、更に観に行きたいと思った。（OTABISHO講座参加者）

担当職員の視点

「OTABISHO横浜能楽堂」の入るランドマークプラザの１Fにあるスペース・サカタのタネガーデンスクエアでのオープニングパフォーマンスでは、のべ約1,500名もの観客が集まった。それにより「OTABISHO横浜能楽堂」の周知につながった。
また、定期的に、展示替えを実施、講座を開催することで、来館者の増加、能・狂言の周知に寄与している。再開館に向けて、より一層、新規顧客の獲得を行いたい。（秦野）

OTABISHO 横浜能楽堂

横浜にぎわい座

桂歌丸前館長の七回忌に合わせて歌丸師匠のライフワークであった埋もれた落語の発掘や希少演目に焦点を当てた「名作落語の夕べ」、三遊亭圓朝作「真景累ヶ淵」連続公演を行いました。若手からベテランまで多彩な出演者による独演会、抜擢真打の昇進披露公演、趣味をテーマにした演芸会、寄席公演など243公演を開催。さらに寄席体験や学校などへのアウトリーチやワークショップを行い、次世代の鑑賞者の育成にも努めました。この他、日本演芸家連合との共催公演、展示及びホームページで落語を始めとする大衆芸能作品の舞台の紹介なども行い、大衆芸能に幅広く親しめる場としての機能を果たしました。

宝井琴鶴　神奈川をよむ　シリーズ　　【方針4】

ねらい

神奈川を舞台にした創作講談を演じる公演と、上演作品に関連する資料展示を併せて実施することにより、講談やその作品への興味関心を広く促し、地域の歴史や魅力にも触れられる機会につなげる。

内容

若手実力派の講談師・宝井琴鶴が2019年より取り組んでいるシリーズ企画で、今年度は2回実施。神奈川区に残る浦島太郎伝説、江の島弁財天を信仰した杉山和一をそれぞれ題材とし、公演と展示を行った。

参加者の声

・神奈川にまつわる話が聴けて良かった。
・全体構成、個々の内容等々、大満足です。わかりやすい語りだったので、初心者の私でもとても楽しめました。（「神奈川をよむ　シリーズ 第九弾」鑑賞者）
・江の島は何度も行きましたが、知らなかったので、今度行く時はみてみたいと思います。
・宝井琴鶴先生の杉山検校のおはなし感動しました。杉山神社にも行ったことがあるので、よりおもしろかったです。（「神奈川をよむ　シリーズ 第十弾」鑑賞者）

担当職員の視点

「神奈川を読み解いていく」をテーマに2019年から若手育成公演「登竜門シリーズ」で研鑽を積んできた琴鶴。今年「登竜門シリーズ」卒業後はじめての独演会を6月に小ホールで、11月には芸能ホールでの初の独演会を開催し、多くの観客をうならせた。これまでお客様と一緒に歩んできた琴鶴の芸能ホールでの初の独演会は祝福ムードに包まれ、琴鶴は熱演で応えた。公演の演目に関連した神奈川ゆかりの地や人物を紹介する展示は、神奈川の歴史や魅力を伝えるだけでなく、物語への理解を深めると共に、講談へ関心を寄せるきっかけとなっており、落語だけではない大衆芸能の世界へ興味を広げる役割を担っている。（梅澤）

神奈川をよむ シリーズ 第十弾（宝井琴鶴）

桂歌丸師匠リスペクト公演　シリーズ　　【方針4】

ねらい

横浜にぎわい座2代目館長・桂歌丸の七回忌にちなみ、そのライフワークに焦点をあてたシリーズ公演等を開催することを通して、落語の多彩な魅力に触れられる機会を創出する。

内容

明治時代の名人・三遊亭圓朝の長編作品を古今亭志ん輔が全4回にわたって口演したほか、希少作品を当代の名手が演じる「名作落語の夕べ」を開催。桂歌丸の芸と人生を紹介する展示も実施した。

参加者の声

・「真景累ヶ淵」の一席に入った直後の空気感は、ただそれだけで鳥肌が立つほどの恐ろしさを感じました。最高な高座をありがとうございました。（「真景累ヶ淵」通し口演 第一回鑑賞者）
・さん喬さんの「肝つぶし」は圧巻でした。包丁を研ぐ月あかりが見えたほど。聴くものを静かに穏やかに圧倒するのは、さすが名人だと思います。（「希少演目 名作落語の夕べ」鑑賞者）
・志ん輔師匠は本当の名人だと思う。目の前に江戸が現れた。（「真景累ヶ淵」通し口演 第三回鑑賞者）

担当職員の視点

「真景累ヶ淵」通し口演では、複雑な大作を志ん輔ならではの視点で再構築し4席にまとめ語り直し、「希少演目 名作落語の夕べ」では演者自らが掘り起こした演目や演じられる機会が少なくなった演目を口演。各々歌丸師匠との思い出やエピソードを語った。リスペクト公演と展示「桂歌丸前館長 にぎわい座芸人伝」は、歌丸師匠の功績を伝え、思いを馳せるのみにとどまらず、芸への取り組みや魅力、演目の背景等を伝える機会となった。更に演者へのインタビュー記事等の取材を通して、演者自身の持ち味や人物像、多彩な演者がいる事を広く紹介することができた。（梅澤）

桂歌丸師匠リスペクト公演 にぎわい座 志ん輔三昧～
「真景累ヶ淵」通し口演 第二回

バックステージツアー、ワークショップ　　【方針1】

ねらい

寄席の空間を公演以外のかたちで体験したり、プロの演者の技を間近に見ながら実技を体験できたりする機会を設けることで、子どもたちがさまざまな切り口から大衆芸能に親しめるようにする。

内容

春と夏の「こども寄席」終演後にバックステージツアーを実施し、普段は入れない舞台裏を誰でも見学できる機会を設けた。また、小学生から参加できる「鉄道ものまねワークショップ」を初開催した。

参加者の声

・初めての寄席でしたが、子どもがとても喜んで笑っていました。バックヤードツアーもとてもすてきな体験となりました。ありがとうございました。（春の「こども寄席」バックステージツアー参加者）
・鉄道好きの方と楽しいひとときがすごせて嬉しかったです。またやってください。
・違う面から鉄道にふれることができ、子供がとても満足していてよかったです。（「鉄道ものまねワークショップ」小学生参加者の親）

担当職員の視点

「こども寄席」終演後のバックステージツアーは、今年度も多くの親子連れが参加した。実際に公演を観た後ということもあり、客席からは見えない舞台裏の様子に参加者は興味津々で、寄席の世界への興味を深めてもらう機会として定着してきていると感じた。今年度初開催した「鉄道ものまねワークショップ」では、名人芸に触れながら、ものまねの工夫やコツを知る機会となり、老若男女の参加者に好評だった。今後も、落語だけでなく、さまざまなジャンルを体験できる機会を広げていきたい。（遠山）

鉄道ものまねワークショップ（立川真司）

横浜赤レンガ倉庫1号館

国内外の文化拠点やつくり手、企業や地域と連携し、ダンスをはじめ舞台芸術の拠点としてユニークなプログラムを展開。30回目となるヨコハマダンスコレクション2024では、HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォームを同時開催し7つの国・地域を拠点とする47組のアーティストが参加、海外拠点のプロフェッショナルとの対話・交流から今後の活動視野を広げました。館独自の振付家制度では、2代目となる小尻健太が創作活動を一般公開するなどダンスの魅力を広い世代と共有。アートリンクでは横浜拠点のスポーツチームや団体と連携して子ども向けワークショップを実施するなど、相互の活動の価値を広げました。

横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度　　【方針2,3,5】

ねらい

横浜を拠点とした創造、上演、普及、地域連携、アーカイブ等多岐に渡る活動を繰り広げ、対話交流を深めながら文化芸術の新たな価値を広い世代と共有する。

内容

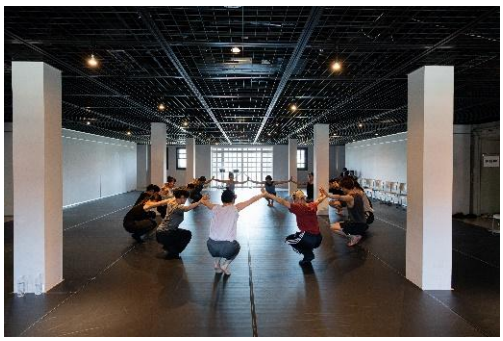
創作のテーマに基づき多様な領域のクリエーターと協働して横浜でのリサーチと作品上演を実施。またオープンスタジオという形で、一般・若手ダンサー向けワークショップの他、リサーチに基づいた創作プロセスを公開し対話する機会を共有した。

参加者の声

・生命力の燃焼！体の内側からいっぱい動いて楽しかった。横浜（みなとみらい）はコンテンポラリーダンスの企画をたくさんしてくれるのが本当に嬉しい。（ワークショップ一般参加者）
・ダンスワークショップに興味があったのでよい機会だった。定期的にワークショップがあれば参加したい。（ワークショップ一般参加者）

担当職員の視点

2代目となる小尻健太が振付家制度1年目の取り組みとして多分野のアーティストと共に「縁側」をテーマにリサーチし創作の過程をオープンスタジオとして公開する他、一般・若手アーティスト向けのワークショップも開催するなど多角的な取組みでアーティストの活動を多くの方に共有する事ができた。ワークショップだけでなく、リハーサルを公開し来場者と対話する事で新たな視点が相互に生まれ、振付家の活動がどういったものかを知ってもらう良い機会になった。令和7年12月には世界初演として作品を上演予定。新たな取り組みで裾野を広げていきたい。（中祖）



振付家制度 ワークショップの様子

ヨコハマダンスコレクション2024、HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム 【方針3,4,5】

ねらい

コンテンポラリーダンスの発展とつくり手の発掘・支援を目指し、多様なダンス拠点やネットワークとの連携・協働を強化し、舞台芸術分野の独創性と発信性を備えたプログラムを展開する。

内容

30回目の今回はHOTPOT東アジア・ダンスプラットフォームを同時開催し7つの国・地域拠点の47組のアーティストが作品を上演。作品上演だけでなく、ワークショップ、シンポジウムなど対話の場を多く設ける事で、国内外のつくり手、支え手、観客、地域のつながりを広げる。

参加者の声

・「30周年だからというわけでもないだろうが、今年のダンコレは密度がすごい。身体を深く内省して練り上げた作品が続いている。」（来場者SNSより）
・「ダンコレは今年30周年だそうで、紡がれてきた時間の蓄積を記録と空間、身体と言葉から、垣間見ることが出来る企画でした。生まれるもの、失われるもの、残されるもの、全てが記憶になる。」（参加アーティストSNSより）

担当職員の視点

若い世代のクリエーションの多様さと、キャリアを重ねるつくり手の創作姿勢や独自性を提示した。香港・ソウルのフェスティバルパートナー等と連携しネットワークを共有することで、世界の主要な舞台芸術の専門家30名を招聘。参加アーティストの海外公演や滞在制作など活動を拡げる具体的な提案につながった。新企画では30年の軌跡を振り返り現在につなげ、ワークショップ、トーク等の複合的なプログラムを実施。今後も多角的なアプローチで創造性と発信性を高めるプログラムを模索していきたい。（大野）

ヨコハマダンスコレクション2024コンペティション表彰式 Photo 菅原康太

アートリンクin 横浜赤レンガ倉庫　　【方針1,2】

ねらい

アートとスケートリンクのコラボレーションで冬の賑わいを創出。また地域のスポーツ団体などと連携するなど、地域での共創を通じ芸術に触れる機会を広げる。

内容

アーティストにグラフィックデザイナーの小林一毅氏を招き、切り絵をもとに作られたアートワークで壁面を彩った空間でアイススケートを楽しむ場を提供し、街のにぎわいに寄与するとともに、気軽にアートを楽しめる環境を創出する。

参加者の声

自身にとっても、屋外壁面に大きくアートワークを掲出することは初めての経験であった。アートワークは自宅にて切り絵で作成したが、メディアに取り上げられた映像を子どもと見るという経験も初めてだった。大変よい経験になった。（参加アーティスト）

担当職員の視点

小林一毅氏のアートワークは、様々な色・形をリズミカルに組み合わせたものであり、スケートを滑る身体性との調和が見られ、また特定のキャラクターがないこと、またどこを切り取っても背景として成立することから、アートワークとともに写真を撮るお客様も多く、様々な楽しみ方を提供できた。また今年度は20回目の開催にあたり、ウェブサイトやロゴのリニューアルを行い、広報動画を作成するなど、広報施策の刷新・強化を図った他、会場内で飲食提供を再開するなどサービス向上に取り組んだ。地域のスポーツ団体との連携（教室・体験会）は参加者から好評であったが、スポーツ団体以外にも関係人口を現在以上に増やす取り組みが必要と考えられる。（坂口）

アートリンク実施風景 Photo 大野隆介

大佛次郎記念館

新デジタルアーカイブを活用した所蔵データ検索システムを10月にウェブサイトで公開しました。検策システムの本格稼働に先立ち、「ポール・ルヌアール」展では、ポール・ルヌアール版画の画像群約300点を公開しました。また記念年を迎えた「鞍馬天狗誕生100年」展は、映画上映やガイドツアーなど多彩な関連事業を他団体と連携して行うことで、作品と作家の魅力を広く発信しました。当館で長年行ってきたビブリオバトルは、横浜市学校図書館研究会夏季総合研修分科会において、当館が研修講師を務めました。授業や学校活動での活用につながるよう、実際に先生方にビブリオバトルを体験いただきました。

テーマ展示Ⅱ　鞍馬天狗誕生100年　　【方針4】

ねらい

「鞍馬天狗」の誕生100年を記念し、大佛次郎と鞍馬天狗、作者とキャラクターの約40年に及ぶ歩みと変化を展示等で紹介。当時の資料から懐かしい「鞍馬天狗」を紹介すると共に「再発見」につなげる。

内容

展示では作者の思いや制作の背景等を初公開資料(草稿）などから紹介。横浜キネマ倶楽部、横浜シティガイド協会等協力のもと映画上映と講演、ガイドツアー等「鞍馬天狗」を身近に感じてもらう機会を創出。

参加者の声

・ステイホーム期間に時代劇を色々見ていく中で嵐寛寿郎さんの鞍馬天狗に出会い、どこか影のある感じが好きでした。(中略）なんとか期間内に再挑戦したいと最終日に東京から駆けつけました。歌舞伎ファンでもありますので、その点からも大変興味深い資料の数々を見られて嬉しかったです。
・仮面ライダーや戦隊ヒーローたちよりも前でしたからね。文庫本で読みたくなってきました。
（いずれもアンケートより）

担当職員の視点

大佛次郎がシリーズ1作目を発表して100年となるのを記念し、原作小説をめぐる作家とキャラクターの歩みとともに、次第に原作者の手を離れ、愛すべきヒーローとして人々の間に浸透していく様子を紹介した。作者の「鞍馬天狗」との関係性や幕末維新期という歴史のとらえ方など、その後の大佛作品を考える上でも、重要な作品であることが改めて分かった。「鞍馬天狗」のもつ「普遍性」と「独自性」を掘り下げたことで、令和の「鞍馬天狗」を発信していく上での足がかりとなる展覧会となった。（金城）

展示風景

テーマ展示Ⅰ　ポール・ルヌアール　大佛次郎版画コレクション　―小さきものへのまなざし　【方針4】

ねらい

東京国立博物館所蔵資料とともに国内屈指である大佛次郎ポール・ルヌアール版画コレクションから40点を紹介。ルヌアールの小さきものへの視点に着目することで大佛作品に流れる世界観を共有する。

内容

展示に加え、大佛次郎記念館アーカイブのリニューアル・オープンにさきがけ、ポール・ルヌアール版画コレクションのうち、画像データ100点以上を、会場およびウェブサイト上で新規公開した。

参加者の声

・動画が理解を深めるのに有効でした。大佛音源（大佛旧蔵のレコード音源）、ラヴェル、コルトー、なども相まって一助となっていた。
・ルヌアールという作家のこと、またその作品をよく知らずに鑑賞したが、舞台裏の情景や「小さきもの」を切り取る目線のやさしさが伝わってくる展示だった。また、児童労働への疑問提起や林忠正との交流など、19世紀の歴史資料として貴重である点に感銘をうけた。
（いずれもアンケートより）

担当職員の視点

ルヌアールが描こうとした対象とその背景を探る過程で、彼のジャーナリストとしての視点と共に、ショービジネスが勃興する19世紀末のイギリス社会、そしてそれを支える子ども達の存在が浮かび上がってきた。また今回初めて、大佛次郎コレクションが、林忠正の弟である長崎千里ゆかりの作品であることが裏付けられた。入手の過程を含め、美術史、日仏交流史という大きな枠組みの中にコレクションを位置づける必要がある。（安川）

展示風景

ビブリオバトルシリーズ2024　【方針1,3】

ねらい

「言葉が生み出す力」を感じるプログラム作りを行い、当館ならではのビブリオバトルを提供することで、大佛次郎のスピリットを伝え大佛次郎の人となりを周知する。

内容

和室を活用した「和の装いｄｅビブリオバトル」、中高生を対象の「中高生ビブリオバトル」、小学生4年生～6年生を対象の「ミニ・ビブリオバトル」、アウトリーチ型「デモ・ビブリオバトル」の実施。

参加者の声

・どんな本を読み、何を感じていかが知れて興味深かった。発表も本のチョイスもすばらしい（見学者）
・他校の生徒同士で交流する機会が珍しいのでとても楽しかったです！（中高生バトラー）
・本を選んでプレゼンする力は、生きていく上で大切な資質能力だと感じました。（図書教諭）

担当職員の視点

ビブリオバトルスタートから10年が過ぎ、地道に活動を続けてきた成果が出た年だった。
各イベントを確実に実施できたことに加え、横浜市教育委員会主催で図書教諭を対象とした「横浜市図書館研究会夏季総合研修分科会」に、研修講師として招かれたこともその一つかと思われる。また港南区の地区センターで開催したビブリオバトルについても助言を求められるなど、これまでの実績を基盤に他施設や団体と連携して、ビブリオバトルの取組を広げる役割を担いはじめたことを実感した。（大房）

研修実施風景

横浜市民ギャラリー

photo: UESUGI Akira

市民のためのギャラリーとして、誰もが文化芸術に身近に接し多様な価値観と出会う機会を、３つの企画展やアトリエ講座をはじめとする様々な事業を通じて提供しました。開館60周年にあわせて、エントランスで来館者を迎える「いりぐちギャラリー」を開設したほか、講座事業やオンラインアーカイブの公開等を通じ、横浜の芸術文化発展を担ってきた当館の活動や歴史を周知するとともに、コレクションを活用した取り組みを行いました。また、ボランティア活動や学生インターンの受入れなど、様々な世代の市民と協働しながら開かれたギャラリーを目指して活動しました。

横浜市こどもの美術展2024　　【方針1】

ねらい

子どもたちの創作活動を促進し、自由な発想と豊かな表現を育むとともに、子どもたちが美術作品に身近に触れる機会を提供することで、美術への関心を高め、その健やかな成長を応援する。

内容

横浜市内在住・在学の小学生以下の子どもの絵画作品を公募し、無審査ですべて展示。あわせて「こどものためのコレクション展」「自由参加ワークショップ」など体験の幅を広げる関連イベントも実施した。

参加者の声

・自分の絵が展示されていることを子どもも喜んでいます。どの作品も一生懸命に描いた様子が伺えて、見ていて楽しめました。（来場者）
・たくさんの作品にふれあい、娘も創作意欲がわいたようです。（来場者）
・顔をつくるワークショップがたのしかったです!!（来場者）
・ボランティアとして多くの人と関われてよかったです。いろんな作品を見て、「こんなアイディアもあるんだ！」と発見ばかりで楽しかったです。（ボランティア）

担当職員の視点

約1,500点の作品応募があり、美術の表現活動を通じて多くの子どもたちの成長を育む機会となった。コロナ禍を経た自由参加ワークショップの再開が賑わいに繋がり、当館展覧会のポスターを用いて人の顔を創作する工作に子どもも大人も創造性を発揮した。また、ワークショップ会場運営においては毎年中高生を含む幅広い年代のボランティアが活躍し、多様な人々の交流の場となっている。「こどものためのコレクション展」では学生インターンが来場者との会話を通して鑑賞をサポート。それぞれの作品の見方を聞き取り、会場に掲示する初の試みが好評だった。次年度は展覧会60周年を意識した内容としたい。（河上）

「横浜市こどもの美術展2024」の様子　Photo:Ken KATO

新・今日の作家展2024　あなたの中のわたし　　【方針5】

ねらい

現代美術の鑑賞を通じて、鑑賞者が身の回りの物事に新たな視点を見出したり、多様な価値観の存在を発見する糸口を提供する。また、作家の制作活動を支援するとともに、同時代の表現を考察する。

内容

「あなたの中のわたし」をテーマに、〈わたし〉と〈あなた〉の関係性の探求を制作の過程におくスクリプカリウ落合安奈、布施琳太郎の２名の作品を紹介し、各種トーク等関連イベントを開催した。

参加者の声

・展示内容の密度が濃く、じっくりと読み取る鑑賞ができる良い展示だったと思う。（鑑賞者）
・内容も充実していて現代的な問題について色々な視点から考えることのできる展覧会でした。（鑑賞者）
・知的で厚みのある、それでいてわかり易いトーク。大変おもしろくもっと聞いていたかった。（対談参加者）
・作家の内面について深く知ることができて展示作品がより立体的に見えるようになった。（対談参加者）

担当職員の視点

注目度の高い若手作家2名が参加し、本シリーズで2番目に多い来場者を迎えた。布施は当館開設と同時期の横浜市六大事業に関連した新作を発表し、落合は1年間滞在したルーマニアから帰国後初の大型展示となり、両者の個性が際立つ構成となった。関連イベントでは初の試みとして会期初日に2名のミニトークを実施。各作家と専門家との対談も好評だった。展示やイベントの様子を記録集に残し、恒例のアーカイブとした。今後も多くの方に鑑賞いただける企画・広報を継続したい。（齋藤）

布施琳太郎展示風景　photo:Ken KATO

大人のためのアトリエ講座2024「レクチャー　建築でひもとく横浜」　　【方針4】

ねらい

専門家によるレクチャーを通じて、市民が横浜市の歴史や文化芸術に興味関心を持つ機会を提供する。また開館60周年を記念し、横浜市民ギャラリーの歴史とその魅力を広く発信する。

内容

神奈川大学建築学部教授の中井邦夫氏による「建築」の視点で横浜の歴史を辿る講座。当館の歴代建築を主軸に、紅葉ケ丘周辺の建築群や戦後復興の中で生まれた防火帯建築など、横浜建築の魅力を紹介した。

参加者の声

・今後は新しい視点で建築を見ることができそうです。
・横浜に引越してきて半年近くたちましたが、町づくりや歴史について知ることができてとても良かったです。
・横浜市民ギャラリーの歴史を知ることができてよかったです。
・知らなかった地元の歴史を知る事ができて良かった。
・楽しい時間でした。ちょっと気をつけて街を歩いてみたいと思います。
（いずれも参加者）

担当職員の視点

横浜開港から現代までの歴史を辿り、横浜の街を周遊するように、様々な時代の横浜建築を紹介。デザインの変遷や、建物の細部に込められた建築家の想い、建てられた当時の人々の暮らしについて講師が解説し、建築の視点で横浜の歴史を追体験する時間となった。また当館の歴代建築にまつわるエピソードから、60年にわたる横浜市民ギャラリーの歩みを参加者に感じてもらうことができた。参加者の年齢層は20～80代と幅広く、当館に初めて来館する方など、過去最多の84名の参加者を迎えることができた。「横浜」や「歴史」を核とした催しへの支持が高いことから、今後そのような内容の企画を充実させていきたい。（箱山）

レクチャーの様子

横浜市民ギャラリーあざみ野

地域に身近な文化施設として幅広い世代の利用者を想定し、4つの企画展と多数の講座、貸館を実施しました。企画展は、夏休み開催で多くの子どもで賑わった「あざみ野こどもぎゃらりぃ」、横浜出身・世界で活躍する作家SHIMURAbrosの凱旋機会となった「あざみ野コンテンポラリー」、現代写真家の多様な表現とカメラ・写真コレクションを独自の切り口で紹介する「あざみ野フォト・アニュアル」をそれぞれ開催。多くのお客様にご来場いただきました。また、子どもや社会包摂へのまなざしで企画された講座を館内外で複数展開し、誰もが芸術文化に触れられる取り組みを推進しました。本成果がメディアで特集されるなど外部での評価も得ています。展示室の利用率は好調で、市民に愛されています。

あざみ野こどもぎゃらりぃ2024　【方針1,2】

ねらい

子どもが自ら発見し、思い、考え、つくることの喜びを体験するにより、子どもの自立心と心身の健やかな成長を育む糧となることを目的とする。

内容

空間、映像、身体をキーワードに、展示室の空間を広々と使い、目や手、ときに体をつかいながら、子どもたちがのびのびとした気持ちでアートの世界を体験できる展覧会。

参加者の声

・夏休みに子供がたのしめるイベント開催ありがとうございます！家では中々できないアート体験ができてよかったです。
・とても楽しかったです！昨年も参加しましたが、またちがったアートを楽しめて、充実した時間を過ごすことができました。また参加したいです！
・体を動かすのが楽しかったです。カメラであそんだのは初めてなので、いい経験になりよかったです。
（いずれも参加者）

担当職員の視点

18回目となる今回は「うごき」をテーマに、360度カメラでからだのうごきを撮影する身体企画ユニット ヨハクによる映像作品や、展示室の壁や天井に大きく映しだされた築地のはらによるアニメーション作品など、見て、体験できる作品を展示した。会期中にはアーティストによるワークショップも開催し、アーティストと参加者が対話をしながら制作する貴重な機会もつくることができた。当館で収蔵する横浜市所蔵カメラ・写真コレクションの幻燈関連資料の展示も行い、新旧さまざまな「うごき」にまつわる表現を紹介する展覧会となった。今後も様々なジャンルの表現を子どもたちに紹介していきたい。
（大山）

「あざみ野こどもぎゃらりぃ2024」の様子
photo：NISHINO Masanobu

あざみ野フォト・アニュアル2025　川崎祐 わたしの知らない場所の名前　【方針1,2】

ねらい

年に一度「あざみ野フォト・アニュアル」と題し、現代の写真表現を紹介するシリーズ展を横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展と同時期に開催。

内容

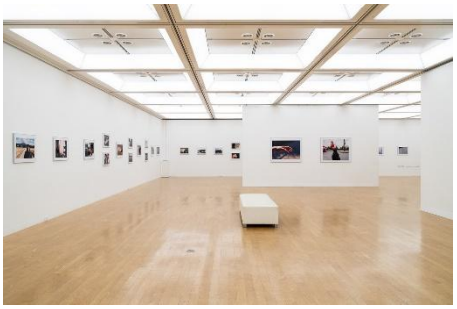
自身の家族と故郷・滋賀県長浜市の風景を撮影したシリーズ「光景」で写真家としてデビューした川崎祐による、公立ギャラリー初の個展。新作を含む3シリーズより、総出品数121点で構成。

参加者の声

・ソファに半分横になってみると、その風景の中の風が感じられて心地よいかんじでした。
・写真と言葉で表現することについて、川崎さんはとても興味深い芸術家だと感じました。
・小冊子は有料*とはいえ手に入れておきたい出来栄えと価格でした。 *550円 昨年度までは無料配布
（いずれも鑑賞者）

担当職員の視点

既発表の「光景」、「未成の周辺」のほか、初公開となる新作「他人の場所」シリーズより9作品を加えた全3シリーズ、121点による個展は、活動歴約10年の写真家としては十二分に見応えある内容であった。このほか、場内に作家による書き下ろしテキスト6篇（各400字程度・和英併記）を展示台6台に設置し、空間を移動しながら鑑賞者が自由に持ち帰ることができる設えとした。文章に秀でた川崎氏の世界観を写真とともに伝えることができたのではないか。関連企画も盛況で作家同士の対話は2回とも満員、関心を集めた。作家が予定になかったギャラリートークを急遽毎週末行うなど来場者とのコミュニケーションの機会が多数生まれた。（佐藤）



「川崎祐　わたしの知らない場所の名前」会場風景
photo: KATO Ken

アート＋認知症 やさしい美術鑑賞プログラム　　【方針1,2】

ねらい

アートを通して、地域全体が高齢者や認知症について理解を深める。誰もがアートを楽しみ、鑑賞という選択肢を持ち続けられることを目指す。

内容

高齢者・認知症の方とその介助者やご家族と共に美術鑑賞会を楽しむ取り組み。認知症について理解する講座やサポーター養成研修、高齢者や認知症の方と美術鑑賞会を行うなど、様々なプログラムを実施。助成：文化庁委託事業「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

参加者の声

・本日は参加できて本当に良かったです。父の介護、介護士の仕事で疲れ切っていたため、参加をキャンセルしようか、ギリギリまで悩みましたが、気持ちを切り換え参加し、目からうろこの内容でした。（「講座」参加者）
・認知症といっても、それぞれちがうので、迷うことが多かった。それだけに勉強になりました。（「サポーター養成研修」参加者）
・メンバーが何度も繰り返す話にも丁寧に対応して下さる現地職員。本当に優しい美術鑑賞だった。（「鑑賞会」連携施設スタッフ）

担当職員の視点

これまで「やさしい美術鑑賞会」では、当館にお越しいただきアトリエや展示室で鑑賞会を実施してきた。今年度はそのノウハウを活かし、外出が難しい方も鑑賞を楽しめるように施設を訪問する「＜いつもの場所で＞やさしい美術鑑賞会」を新たに開催。計4か所の福祉施設で鑑賞会を行い、各施設の利用者に合わせたプログラムを工夫した。また、ユマニチュードや社会的処方についての講座を実施し、認知症の当事者だけでなく地域全体で認知症について考える場を作ることができた。（北川）

「＜いつもの場所で＞やさしい美術鑑賞会」の様子

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

磯子区民文化センターは、令和7年2月5日に開館20周年を迎えました。当館では、指定管理期間の5年ごとに目標を設定し、段階を踏んで事業を展開し、施設を運営してきました。
地域の方たちに「ファン」になってもらうこと。地域に出て行ってたくさんの「つながり」をつくること。地域伝承や歴史、人などの「文化資源」を掘り起こし、発信すること。そして、障害のあるなしに関わらず参加できる場になること。
20周年となった令和6年度は、「杉劇20周年冬まつりスペシャルコンサート」をはじめとした、開館20周年を記念した幅広い企画を、地域の方たちと連携しながら実施しました。

杉劇20周年冬まつりスペシャルコンサート　　【方針１】

ねらい

令和7年２月5日に20周年を迎えた杉田劇場の記念コンサートとして、毎年実施している冬まつりを特別バージョンとして開催する。地域の方と一緒に20周年を祝う。

内容

杉田劇場主催で行っている3つのワークショップ「杉劇リコーダーず」「杉劇☆歌劇団」「杉劇にこにこ合唱団」や、地域文化クラブに参加した小学校合唱クラブ・中学校吹奏楽部、地域の合唱団、プロの演奏家など、盛りだくさんの内容で開催。

参加者の声

・子どもさんの一生懸命な姿に感動しました。
・とても心温まるコンサートでした。
・どのグループも非常に演奏が上手で練習の成果が十分に感じられた。
・これからも文化芸術・歴史の発展に力を入れてください。
（いずれも来場者）

担当職員の視点

地域と共に歩んできた杉田劇場らしく、20周年という節目の年を地域の皆さまと一緒にお祝いできたことを感慨深く思う。出演者はプロの演奏家もいたが、主催事業として行っている３つのワークショップ参加者や、地域の学生、合唱団も出演した。盛りだくさんのコンサートとなり、温かい雰囲気のアットホームな公演となった。（河端）

主催ワークショップ合同ステージの様子
撮影:sqs Keiichi KIMURA

杉劇リコーダーず　　【方針2】

ねらい

こどもから高齢者まで多様な年代のメンバーによる「異世代交流リコーダーアンサンブル」の活動を通じて、リコーダー演奏の楽しさと、誰でも気軽に芸術文化に参加できることを発信していく。

内容

今年度は7月に活動を開始。地域のお祭りや出初式などのイベントやリコーダーフェスティバルなど、施設内外の会場での演奏活動を行いつつ練習を重ね、3月開催の定期演奏会で1年間の成果を発表。

参加者の声

・楽しかった!!（杉劇リコーダーずの小学生メンバー）
・来年で20周年。さらに継続してして、10年後も参加します（杉劇リコーダーずのメンバー）
・リコーダーがこんなに奥が深いと思いませんでした(定期演奏会アンケート)
・小学生から大人まで、年齢のへだたりのない温かい音楽を聴く事が出来て、本当にほっこりしました。特に(子供たちの)朗読。とてもかわいいうえに上手でした（定期演奏会アンケート）

担当職員の視点

磯子区民文化センターの開館翌年に、区民発案の企画としてスタートしてから19年。12人のメンバーから始まり、ここ最近は、小学生から80代まで40人を超える老若男女が毎年参加する、多様性に富んだメンバー構成こそがアンサンブルの魅力に直結している。
今年度も、地域の祭礼や梅まつり、消防出初式や防災フェスタ、県外の福祉施設、そして、施設の開館20周年記念式典まで演奏の場も多彩で、幅広い方たちに向けてリコーダーの楽しさや魅力を発信し続けている。
（堀）

「杉劇リコーダーず　第14回定期演奏会」の様子
撮影:sqs Keiichi KIMURA

杉劇アートde担い手プロジェクト　　【方針3】

ねらい

地域が主体となり、地域に暮らす人たちが文化を支え、地域間での文化のやり取りを生み、文化のリレーが起こるように、それぞれの立場や文化シーンに合わせた担い手を増やしていく。

内容

全8回の講座を通して、文化施設の担い手として必要となる知識を各専門家から学ぶ。「多文化共生」「アートマネジメント」「共生社会」「教育」の４テーマを主として構成する。

参加者の声

・工場地帯という土地柄、外国にルーツのある方が想像以上にいることが知れた。
・「やさしい日本語」を初めて学び、日頃簡単だと思って使っていた言葉が実は難しいことを知れた。
・普段見ることができない舞台装置や照明機材の詳しい説明を受けたことにより、今後の舞台鑑賞の際は今まで目につかなかった細部まで興味を持ち鑑賞できそう。
（いずれも参加者）

担当職員の視点

当初の予定より少人数での開講となったが、少人数であったため、講師と参加者が近い距離で議論できるゼミ形式となり、深みのある講義となった。
普段は見ることのできないホールのバックステージツアーや、講師陣の実体験を踏まえた講義内容は、各分野の専門家にしか話せない内容であり、貴重な機会を提供することができたのではないかと思う。
この講座を通して、参加者がこれまで以上に活躍する手助けとなれば嬉しく思う。（河端）

「担い手研修 多文化共生講座」の様子

経営企画・ＡＣＹグループ

ACYアーティスト・フェローシップ助成
永田康祐 ワークショップの様子（2025年2月 Co-coya）
Photo: 工藤葵

令和6年度は、財団の組織横断的な総合力を発揮、経営の継続性を確保することを目的に、指定管理提案をはじめ、各施設の伴走支援、連携の推進に取り組みました。施設の広報支援に加え、横浜全域の文化情報を発信する「ヨコハマ・アートナビ」では、市が子育て世代に向けて推進する子育て応援アプリ「パマトコ」との連携を進めました。芸術やデザインを通じた社会連携・地域連携を推進するアーツコミッション・ヨコハマ事業では、「ACYアーティスト・フェローシップ助成」を通じ、地域住民とアーティストの協働を促進し、新たな価値創造につながる機会を創出。さらに、「横濱 JAZZ PROMENADE」や「Live！横浜」では、公共空間を活用した大規模フェスティバルなどを展開しました。

ACY感謝祭　　【方針3, 4】

ねらい

アートやデザインを通じた社会・地域連携を推進するアーツコミッション・ヨコハマの、一年間の活動報告と次年度に向けての展望を共有する。

内容

「報告会」：フェローシップ助成の採択アーティスト、受入拠点の運営者と審査員による活動の成果とプロセスの振り返りと九州大学大学院芸術工学研究院中村美亜研究室との共同研究となる、ACYの文化的価値や芸術支援の意義を評価する方法の成果を報告。ACYと協働を進める横浜のクリエイターによるワークショップの開催。
「活動紹介展示」：ACYの活動年表やその活動がまちに広がる様子をパネルで紹介。

参加者の声

・地域とアート活動という難しく曖昧な取組みを評価する糸口が見え、有意義。（来場者）
・アーティスト助成において、アーティスト・ACY・審査員だけでなく、拠点があいだに入って各組織の強みを活かして支援しているのが印象的だった。（来場者）
・横浜の様々な地域で展開される、とてもよい取り組みだと思う。アーティストにとっても大きな意味のある体験になる。（来場者）

担当職員の視点

ACYの一年間の取り組みを振り返り、その価値や成果を共有する貴重な機会となった。中村教授との共同研究では、創作活動支援のアカウンタビリティ向上を目的に実施したが、今後の制度設計に向けてのヒントも得ることができた。
ACYでは相談・助成事業・情報発信・プラットフォーム事業という4本柱を通じて、創造の担い手やその活動がまちに広がる環境づくりに取り組んでおり、多様な人々や地域がつながり、市域全体にひろがりを見せている。今後も、文化芸術の支援について、「制度」だけでなく「関係」の側面も重視しながら、創造の担い手とともに、横浜という都市の魅力や可能性をひらいていけるような取組みを続けていきたいと思う。（小原）

撮影：大野隆介

ACYフォーラム「続・子どもの居場所・学び場と文化芸術のまちでの交点」　【方針3】

ねらい

ACYフォーラムでは創造性を軸に横浜の地域の未来を議論する。専門家や地域の担い手とのネットワークを広げ、文化芸術が社会とつながることでの様々な可能性を市民と共有する。

内容

子どもの居場所・学び場づくりに文化芸術はどのように寄与できるか、横浜市、静岡県沼津市、茨城県水戸市の中高生を対象とした活動の事例紹介とディスカッション。

参加者の声

・「大人のねらいや想い以上のことを子どもたちが感じていることに感激しました。そうした信頼を築けるまで持続することの大切さと難しさにも考えをめぐらせました」（来場者）
・様々な取り組みがより多くの人に知られて、より多くの人から支持をいただけるよう、皆様のご尽力が実を結ぶことを願っています。（来場者）
・同じ障がいをもつ子の親という事もあり、共感できる、詳しく聞きたいお話でした。（来場者）

担当職員の視点

今回のACYフォーラムでは「子どもの学びと居場所」の中でも、中高生の年代との活動に焦点を当てた。活動に参加していた高校生や大学生にも登壇いただき、生の声を届けた。世代間交流や多文化共生の視点を取り入れた活動など各事例では、ユース世代の主体性が重視されていた。横浜市内の教育や福祉に関わる方や近隣都市の文化事業関係者も訪れ、ネットワークを創出する機会となった。今後も時流に合わせたテーマに、創造の担い手や地域の方との議論を行っていきたい。（森）

Photo：大野隆介

2024年度 ACY アーティスト・フェローシップ助成　【方針4】

ねらい

人を惹きつける新たな価値創造のため、横浜各地の文化の多層化と複合化に取り組む。また、新しい表現を追求し、創作活動にはげむアーティストの育成、キャリアアップを支援する。

内容

5名のアーティストを採択し、資金・人的ネットワーク・広報などのサポートを通じて伴走型支援を行う。また、アーティストが横浜市内のユニークな活動をするコミュニティ拠点に滞在し、活動を展開する。

参加者の声

・プログラムを通じて、普段接点のない関係団体や地域とつながることができ、新しいことにチャレンジできた。（採択アーティスト）
・自分にはなかった視点のアドバイスをもらえ、新作にむけて貴重な機会となった。（採択アーティスト）
・アーティスト活動が住民やスタッフの刺激にもなり拠点の魅力につながっている。（拠点運営者）
・アーティストが、拠点と商店街をつなげてくれ、まちにも変化がうまれた。（拠点運営者）

担当職員の視点

採択されたアーティストたちは、それぞれの関心を軸に、地域の環境を活かしたリサーチや創作を進め、文化や資源を新たな視点で捉え直すきっかけをもたらした。滞在した拠点の支援のもと、アーティストとまちとの関係が自然に築かれていく様子から、本プログラムがアートと地域、双方の魅力を伝える媒介として機能していることを実感した。今後も継続的に地域と関わりながら、アーティストの育成、キャリアアップ支援とともに、文化的な豊かさが深まる取組みを進めていきたい。（小原）

工藤春香「わたしたちがいるために」(2025年1月、左近山アトリエ131110)
Photo:西山功一

3　事業一覧

(1)公益事業

■横浜美術館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」 会場：横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO、クイーンズスクエア横浜、元町・中華街駅連絡通路	R6.3/15–6/9	454,130	主催：横浜市、横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会 連携拠点：BankART1929　黄金町エリアマネジメントセンター　象の鼻テラス　急な坂スタジオ 支援：文化庁（国際的なイベントにおけるアートの国際発信事業） 特別協力：独立行政法人国際交流基金 ※参加者数には、横浜美術館無料エリアや横浜美術館以外の有料会場等の入場者数を含む
2	第8回横浜トリエンナーレ　関連プログラム （教育普及プログラムを除く） ①4/30 アーティスト・トーク（インターアジア木版画マッピング・グループ）15 ②5/3トークイベント ・建築家と語る「野草：いま、ここで生きてる」（88） ・北島敬三＋森村泰昌と語る「野草の肖像」（130） ③5/4松本哉とADが語る（54） ④5/6山下陽光の展示即売会（40） ⑤5/11ヤマガタ・トゥウィクスターと松本哉のトークイベント（56） ⑥5/11・12ヤマガタ・トゥウィークスターのパフォーマンス（50・40） ⑦5/18SIDE COREによる詩の朗読会（20） ⑧5/26上映会＆トーク 小熊英二×蔵屋美香　上映会（66） ⑨5/26上映会＆トーク 小熊英二×蔵屋美香　トーク（72） ⑩6/9「山下陽光の展示即売会」（40）	①4/30 ②5/3 ③5/4 ④5/6 ⑤5/11 ⑥5/11、12 ⑦5/18 ⑧5/26 ⑨5/26 ⑩6/9	671	
3	横浜美術館リニューアルオープン記念展 おかえり、ヨコハマ	R7.2/8–6/2	32,203	主催：横浜美術館、神奈川新聞社、tvk（テレビ神奈川） 特別協力：横浜市歴史博物館、神奈川県立歴史博物館
4	おかえり、ヨコハマ　関連プログラム ①2/8アーティスト・インタビュー 「映画と空間：アーティスト／映画監督、クリス・チョン・チャン・フイに聞く」 ②3/1記念講演「おかえり、ヨコハマ」展を10倍楽しもう ③3/15ギャラリートーク ④3/23ファミリープログラム　ビビッと！びじゅつ探検ツアー	①2/8 ②3/1 ③3/15 ④3/23	207	
5	SIDE CORE×横浜美術館「KAIROS／カイロス」ラウンジトーク	3/30	40	
6	再開館に向けた展覧会の準備	通年	—	
7	バーチャル・リアリティ（360 度動画）による美術館体験	通年	—	

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム こどものアートひろば「はらっぱ」	R6.3/1–6/9（76日間）	10,870	
2	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム ファミリープログラム「描こう、つくろう、野草になろう！」	4/27、5/11、5/25	267	
3	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム 横浜トリエンナーレ　ちょこっとガイドツアー	4/7、4/23、4/27、5/11、5/25、5/26	352	
4	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム ユースプログラム「横浜トリエンナーレを体験しよう！伝えよう！」全7回講座（3月中2回開催）	（3/24、3/31も開催） 4/13、4/14、4/20、4/21、4/28	76	
5	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム 小学校のためのスクールプログラム	5/14、5/15、5/17、5/24	337	
6	横浜トリエンナーレ 教員向け鑑賞会	4/24、5/8、5/31	310	4/24：主催：横浜市立小学校図画工作科研究会 5/8：主催：横浜市中学校教育研究会 美術科部会 5/31：主催：神奈川県公立中学校教育研究会美術科部会

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
7	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム ダンボールであそび場をつくろう	4/28	66	
8	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム 佃 弘樹ワークショップ「置くだけで作品になるインスタレーション体験」①ワークショップ、②インスタレーション展示	①5/3 ②5/4-5/6	29	参加者・入場者数は①
9	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム オンラインで楽しむ妄想モクモク鑑賞会	5/18	6	
10	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム ことばで一緒にみる鑑賞会	5/12午前・午後、5/26、5/28	48	
11	第8回横浜トリエンナーレ　教育普及プログラム vivian sui method ①インダストリアルウッドブロックエクササイズ5/18 ②インダストリアルウッドブロックエクササイズ5/19 ③木版画によるライブパフォーマンス	5/18、5/19、6/8	478	5/18：117名 5/19：133名 6/8：228名
12	子どものアトリエプログラム ①みんなのフリーゾーン ②はじめての造形あそび ③障がいのある子どものための造形プログラム	①11/17、11/24、12/1、12/8、12/15、2/9、2/16、2/23、3/2、3/9、3/16 ②11/20、11/27、12/4、12/11 ③2/22、3/15	2,321	
13	子どものアトリエプログラム 個人対象プログラム ①油絵をみてみよう！描いてみよう！ ②積んであそぼう！どうぶつバランストイ	①2/9、2/16、2/23 ②3/2、3/9、3/16	101	
14	子どものアトリエプログラム 学校のためのプログラム ①にじいろ保育園みなとみらい ②横浜市立みなとみらい本町小学校 ③むつみ愛児園	①3/5 ②3/12 ③3/19	98	
15	子どものアトリエプログラム 教師のためのワークショップ	3/22	24	
16	市民のアトリエ プログラム ①市民のアトリエ体験ワークショップAコース ②市民のアトリエ体験ワークショップBコース ③市民のアトリエ体験ワークショップCコース ④リニューアルオープン記念トーク＆ワークショップ「新宮 晋の世界」 ⑤見て知る！いろいろな版画　シルクスクリーンコース ⑥見て知る！いろいろな版画　銅版画コース ⑦見て知る！いろいろな版画　リトグラフコース ⑧ゆっくりじっくり描く時間　— 静物デッサンと人体クロッキーAコース ⑨ゆっくりじっくり描く時間　— 静物デッサンと人体クロッキーBコース ⑩石をはつる、磨く ⑪木のスプーンをつくる ⑫新聞紙で動物をつくろう！	①11/23、12/21 ②11/24、12/22 ③2/2、3/2 ④3/8 ⑤2/8 ⑥2/22 ⑦3/16 ⑧2/9、16 ⑨2/19、26 ⑩2/15 ⑪3/4、11、18 ⑫3/12、19、26	287	
17	鑑賞教育プログラム じゆうエリア 教育普及事業 様々な方が安心して美術館を楽しむためのツール制作 ①こどもミッションシート　1種 ②ビビッと！びじゅつ探検カード　12種 ③ソーシャルストーリー　はじめて美術館にいきます。横浜美術館（PDF）1種 ④子ども対象アニメーション「ビジュツカンってどんなところ？」1種 ⑤手話付き紹介映像「親子で楽しむ横浜美術館　手話によるご案内」1種	2-3月	—	④⑤のみ 助成：文化庁「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」
18	「おかえり、ヨコハマ」展 「子どもの目でみるコーナー」の企画 ①子どもの目線に合わせた展示 ②子ども対象の問いかけ、カードの設置 ③子ども椅子などの設置	2/8-6/2	—	
19	鑑賞教育　鑑賞プログラム 「おかえり、ヨコハマ」展 ファミリープログラム　ビビッと！びじゅつ探検ツアー	3/8、3/23午前、3/23午後	55	
20	教育普及プログラム Live! 横浜2024関連プログラム「こどものアートひろば」 ・ワークショップ「ぎたーをつくろう！ならそう！ Supported by Yamaha」 ・ワークショップ「歌う♪ぱくぱく紙工作」 ・フォトスポット ・コレクション紹介コーナー	11/9,10	1,715	主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会 共催：横浜市、公益財団横浜市芸術文化振興財団 協力：ヤマハ株式会社

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
21	リニューアルオープン記念　教育普及プログラム 活動再開だよ！ぐるりアトリエ見学会	11/1、2、3	1,194	
22	リニューアルオープン記念　教育普及プログラム お披露目ガイドツアー	11/1、2、3 各日午前・午後	413	
23	市民のアトリエ　アウトリーチ ①高齢者施設ワークショップ実施に向けた横浜国立大学との取組み1 ②高齢者施設ワークショップ実施に向けた横浜国立大学との取組み2 ③横浜美術館×戸部ハマノ愛生園×横浜国立大学教育学部 「スタンプをポンポン　植物の形を楽しむ巾着づくり」	①10/9 ②11/2 ③11/19	48	
24	アウトリーチ　HEART to ART ①医療施設（渉外連携） 会場：神奈川県立こども医療センター/重症心身障害児施設、肢体不自由児施設 ②幼保育園（渉外連携） 会場：むつみ愛児園(西区)、聖星保育園（金沢区）	①医療施設（企業連携） 10/23（午前、午後） ②幼保育園（企業連携） 10/11、1/31	83	
25	子どもの文化体験推進事業 みちくさ＊アート ①元街小学校　小学校放課後キッズクラブ ②立野小学校　小学校放課後キッズクラブ	① 7/30、8/5 ② 8/7	63	主催：NPO法人STスポット横浜、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市にぎわいスポーツ文化局
26	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立川井小学校 ②横浜市立西富岡小学校 ③横浜市立桂台小学校	①9/4、6、18 ②11/26、11/27、11/28 ③1/28、2/3、2/4	304	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
27	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 教員研修 「仲間との対話を通して、広げ深める鑑賞活動」 ～横浜美術館コレクションから鑑賞の楽しさを学び、実践に生かそう～	2/12	31	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
28	HTA横浜美術館アトリエ体験「初めてのデッサン・ワークショップ」 会場：市民のアトリエ	11/6	13	

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクション展（有料エリア）	2/8-	35,170	
2	コレクション展（じゆうエリア）	11/1-	49,385	
3	コレクションの収集・形成	通年	—	
4	コレクションの保存	通年	—	
5	コレクションの活用 ①特別利用（収蔵品図版貸出、熟覧対応） ②MMパークビルエントランス空間監修 （石田尚志《渦巻く光》、レン・ライ《トレード・タトゥー》、じっくりみる このー点 淺井裕介《八百万の森》）	①通年 ②通年	—	
6	コレクションの管理 収蔵品のレジストレーション、収蔵品目録発行、収蔵品貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進	通年	—	助成：文化庁「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」
7	美術図書室	通年 11/1-開室	—	

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	年報発行	1月発行	—	

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクションの調査・研究	通年	—	
2	研究紀要発行	3月発行	—	
3	美術館教育普及検討会議	3/1	7	

⑥芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクション/企画展の海外巡回へ向けた取り組み	通年	—	

■横浜みなとみらいホール

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	プロデューサー in レジデンス2025-2027関連企画 石田泰尚就任発表フラッシュモブ＆ミニコンサート　会場 クイーンズスクエア	7/27	650	共催：クイーンズスクエア横浜 イベント実行委員会
2	プロデューサー in レジデンス 2023-2025 ①反田恭平ピアノ・リサイタル ②反田恭平＆ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025 ③反田恭平＆ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025公開リハーサル（特別支援学校・個別支援級対象） ④反田恭平＆ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025公開リハーサル（横浜市内中学生対象） ⑤ミハイル・ヴォスクレセンスキー ピアノ・リサイタル ⑥ミハイル・ヴォスクレセンスキー マスタークラス ⑦ミハイル・ヴォスクレセンスキー マスタークラス修了演奏会 ⑧ケイト・リウ＆エリック・ルー ソロ＆デュオ・リサイタル	①11/2 ②3/6 ③2/20 ④3/6 ⑤2/26 ⑥2/27-3/1 ⑦3/2 ⑧3/5	5,775	②助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
3	オルガン・1アワーコンサート（第5 回～第7 回） ①大木麻理 ②小林英之 ③廣江理枝	①6/26 ②9/18 ③2/19	1,940	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
4	こどもの日コンサート2024 【関連企画】 ①中学生プロデューサー2024年 ②中学生プロデューサー2025年	5/5（2回） ①R5.12-R6.5（9回） ②R6.12-R7.3（5回）	3,527	協力：神奈川フィルハーモニー管弦楽団、京セラ株式会社 みなとみらいリサーチセンター、一般社団法人ボディパーカッション教育振興会 助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
5	笹沼 樹 チェロ　舞踊と紡ぐ美の世界	5/9（2回）	297	主催：CCJ、コンサートイマジン、DST=NEXT
6	オルガン・1ドルコンサート（第245回～第250回） ①阿部翠 ②中澤未帆 ③石川=マンジョル優歌 ④永見亜矢子 ⑤マーク・フィッチェ ⑥近藤岳	①4/24 ②5/29 ③8/7（2回） ④11/20 ⑤1/22 ⑥3/19（2回）	8,051	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
7	ハマのJACK　スペシャル・コンサート～白熱の室内楽～	6/16（2回）	251	協力：NPO法人ハマのJACK
8	NHK 交響楽団 オーチャード定期 東横シリーズ　渋谷⇔横浜 ①第129回　指揮：秋山和慶、ピアノ：アレクサンダー・ガジェヴ ②第130回　指揮：キンボー・イシイ、ピアノ：福間洸太朗	①7/6 ②11/3	3,144	主催：Bunkamura 共催：横浜みなとみらいホール 後援：横浜市、協力：（一財）渋谷区観光協会、（公財）横浜市観光協会
9	横浜みなとみらいホール オープンデー「みなとみらい遊音地」 ①「ルーシーを奏でる幸せな10分」 ② オルガン＆ホール探検！ ③「はじめてのパイプオルガン」 ④おやこオペラ教室2024 ⑤ハマのJACKのおんがくベビーランド ⑥ハマのJACKのおんがくファミリーランド（2回） ⑦だれでもピアノ®体験 ※期間中の「オルガン1ドルコンサート」「JACK賞受賞者コンサート」「SuperBigBandコンサート」は各事業の欄に掲載	①8/7 ②8/8 ③8/9 ④8/10（2回） ⑤8/10 ⑥8/10（1歳2回、0歳1回、2歳2回） ⑦8/7-10	2,699	協力：④NPO法人横浜シティオペラ、⑤⑥NPO法人ハマのJACK 助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会

10	おとなポップス Brilliant Jazz Pianist 塩谷 哲コンサート	8/17	999	
11	横浜WEB ステージ MMグラスパーク　無人オーケストラ体験　会場：グランモール公園 美術の広場	10/26	1,425	協力：ヤマハ株式会社、株式会社NHKテクノロジーズ、Ram Air. LLC 技術：エスイーディー株式会社
12	オルガン・リサイタル・シリーズ47 ジャン＝フィリップ・メルカールト　オルガン・リサイタル	10/27	679	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
13	第42回横浜市招待国際ピアノ演奏会 【演奏会】 タチアナ・ドロホヴァ、ガブリエーレ・ストラータ、三浦謙司、オルランド・バス（ピアノ） 【関連事業】 ①小・中学生との交流会「ピアニストってどんな人？～若手アーティストと子どもたちとの交流ワークショップ～」 ②イリーナ・チュコフスカヤ 公開マスタークラス ③取材会	11/16 【関連事業】 ①11/15 ②11/16 ③11/15	418	共催：横浜市 助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
14	横浜みなとみらいホール×Live！横浜2024 埋立地での音楽 汽車道パレード ―本田祐也と梅本佑利― 【パレード】運河パーク出発、汽車道から日本丸メモリアルパーク 【ミニライブ】クイーンズスクエア横浜 1階クイーンズサークル	11/17	320	共催：クイーンズスクエア横浜イベント実行委員会、横浜アーツフェスティバル実行委員会
15	インクルージョン事業 ①横浜市立盲特別支援学校ワークショップ ②リラックス・パフォーマンス ～世代、障がいをこえて楽しめるコンサート～ ③リラックス・パフォーマンス関連イベント 聴覚に障がいのあるお客様のための「音をさわろう！わくわく玉手箱」 ④シニアのための「だれでもピアノ®」レッスンカフェ （レッスン 会場：横浜みなとみらいホール 6階事務室、成果発表会 会場：横浜市役所アトリウム）	①6/11 ②③11/17 ④12/5、12/12、12/19、12/26、1/9、1/16、1/30	453	主催：①横浜市教育委員会、②③主催：横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 連携：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 協力：東京藝術大学演奏藝術センター 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業[地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業]｜独立行政法人日本芸術文化振興会 、神奈川県マグカル展開促進補助金 ④共催：東海国立大学機構 名古屋大学大学院医学系研究科附属健康医療ライフデザイン統合研究教育センター（C-REX） 協力：医療法人五一六五 ナゴヤガーデンクリニック、株式会社ヤマハ、後援：横浜市
16	クリスマス・パイプオルガン・コンサート2024	12/19	1,733	協力：クイーンズスクエア横浜イベント実行委員会
17	石田組年末感謝祭2024	12/31（2回）	3,685	
18	崎谷直人 ヴァイオリン・リサイタル	1/13	243	主催：株式会社MAE
19	Just Composed 2025 in Yokohama―現代作曲家シリーズ― 【関連レクチャー】 白石美雪によるJust Composed 2025の楽しみ方	3/8 【関連レクチャー】 2/28	370	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
20	日本フィルハーモニー交響楽団 室内楽公演： 横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2～日本フィル・クラリネットセクションによる室内楽～	6/27	355	主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
21	クラシック・ヨコハマ　生きる ～2025 New Year 若い命を支えるコンサート～	1/13	1,778	主催：株式会社毎日新聞社
22	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会等 ①みなとみらいシリーズ　第394回～第401回 ② ヨコハマ・ネクスト・コンサート2024meets 都筑区 ③ベートーヴェン「第九」	①4/20、5/11、6/22、7/20、9/28、10/26、11/16、1/18 ②9/23 ③12/22	15,663	主催：公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
23	日本フィルハーモニー交響楽団　横浜定期演奏会等 ①横浜定期演奏会　第396～405回 ②夏休みコンサート ③日本フィルハーモニー交響楽団　第九特別演奏会2024	①4/27、5/18、6/15、7/7、9/21、10/5、11/23、12/21、1/25、3/22 ②7/28(2回)、8/3(2回) ③12/28	21,836	主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
24	読売日本交響楽団 定期演奏会　第133～140回	4/28、5/19、6/30、7/21、11/17、12/15、1/26、3/20	14,031	主催：公益財団法人読売日本交響楽団

25	新日本フィルハーモニー交響楽団 ① 文化施設等活用事業コンサート（2回公演） ②「第九」特別演奏会 2024 CCCクリスマスコンサート	①7/9(2回) ②12/20	5,808	主催：公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団
26	貸館鑑賞公演支援： みなとみらいアフタヌーンコンサート ①≪佐藤晴真(チェロ)＆仲道郁代(ピアノ) デュオ・リサイタル ② ≪クリスタル・ヴォイス≫森 麻季 ソプラノ・リサイタル ③ ≪ヴァイオリン名曲の旅≫徳永二男 ヴァイオリン・リサイタル ④≪トリプル・ピアノ≫中野翔太＆金子三勇士＆小井土文哉 ⑤≪千住真理子 究極の名曲選≫ 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル ⑥≪ショパンvsラフマニノフ≫福間洸太朗 ピアノ・リサイタル ⑦ ≪マロとN響の仲間たち≫篠崎史紀＆N響メンバー with入江一雄 ⑧≪バッハの趣/フランスの風≫アレクサンドル・タロー ピアノ・リサイタル ⑨ ～カリスマとの新鮮な容（かたち）～石田泰尚＆神奈川フィルによるアンサンブル ⑩≪アメイジング・マリンバ≫塚越慎子withフレンズ マリンバ・リサイタル	①4/12 ②5/17 ③6/27 ④7/19 ⑤9/10 ⑥10/4 ⑦11/5 ⑧12/4 ⑨1/23 ⑩3/13	16,044	主催：有限会社神奈川芸術協会
27	貸館鑑賞公演支援： ①ロジェ・ワーグナー合唱団 ②三浦一馬キンテート 究極のピアソラ ③古澤 巌 ロレンツォのヴァイオリン 横浜・午後のアコースティックコンサート ④山田和樹×藤田真央 モンテカルロ・フィル ⑤辻井伸行 日本ツアー 2023/24 ≪楽興の時≫ ⑥ウィーン少年合唱団 ～天使の歌声 ⑦横浜開港祭 チャリティー吹奏楽コンサート ザ ブラス クルーズ 2024 昼公演 響／夜公演 志（2回公演） ⑧タンゴの魂 エミリアーノ・グレコ楽団 ⑨華麗なるコンチェルト・シリーズ 第24～27回 ⑩第33回 よこはまマリンコンサート ⑪うたフェスJAPAN特別演奏会「ドイツ・レクイエム」 ⑫うたフェスJAPAN ゴスペラーズ×合唱 みらいうたプロジェクト ⑬うたフェスJAPAN The Real Groupスペシャルライブ ⑭樫本大進(ヴァイオリン)＆ベルリン・バロック・ゾリステン ⑮ザ・キングズ・シンガーズ ⑯フランクフルト放送交響楽団 ⑰仲道郁代 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲演奏会【第5回】 ⑱英国女王陛下の近衛軍楽隊 ⑲Disney on CLASSIC ~ a Magical Night 2024 ⑳クリスマス／アヴェ・マリア ～ウィーン室内弦楽オーケストラ～（2回公演） ㉑レクサスクリスマスコンサート2024 ㉒トヨタモビリティ神奈川プレゼンツ 第42回クラウン クラシック コンサート ㉓神奈川トヨタ レクサスクリスマスコンサート2024（2回公演） ㉔奇跡のチェロ・アンサンブル ㉕ウィンナー・ワルツ・オーケストラ 歌と踊りの初夢舞踏会 ㉖牛田智大 ピアノ・リサイタル ㉗千住真理子（ヴァイオリン）デビュー50周年＆千住 明（指揮）デビュー40周年 アニヴァーサリー・コンチェルト ㉘サカリ・オラモ指揮 ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団 ㉙金子三勇士ピアノ・リサイタル	①4/30 ②5/21 ③5/24 ④6/1 ⑤6/4 ⑥6/8 ⑦6/9 ⑧6/18 ⑨6/29、8/31、2/8、3/15 ⑩7/13 ⑪8/23 ⑫8/24 ⑬8/25 ⑭9/29 ⑮10/14 ⑯10/20 ⑰11/24 ⑱11/28 ⑲12/6 ⑳12/7 ㉑12/10 ㉒12/16 ㉓12/17 ㉔1/4 ㉕1/12 ㉖1/19 ㉗2/1 ㉘2/16 ㉙2/22	51,578	主催： ①⑱ベルカントジャパン合同会社 ②～④⑥⑧⑨⑭⑰㉔㉗有限会社神奈川芸術協会 ⑤エイベックス・クラシックス・インターナショナル株式会社 ⑦横浜開港祭 ザブラスクルーズ実行委員会 ⑩一般社団法人横浜音楽文化協会 ⑪～⑬一般社団法人 東京国際合唱機構 ⑮株式会社テンポプリモ ⑯㉖㉘㉙株式会社ジャパン・アーツ ⑲株式会社tvkコミュニケーションズ ⑳㉕株式会社 光藍社 ㉑ウエインズトヨタ神奈川株式会社 ㉒神奈川トヨタ自動車株式会社 ㉓神奈川トヨタ自動車株式会社 レクサス事業部
28	貸館鑑賞公演支援（小ホール）： ①横浜弦楽四重奏団 2024年度シリーズVol.1～3 ②ジョン・健・ヌッツォ テノール・リサイタル2024 ～美しき5月には～ ③横浜バロック室内合奏団定期演奏会(2回公演) 第109～112回 ④MMCJコンサート（室内楽：講師陣・受講生／オーケストラ） ⑤日本コダーイ協会 全国大会 in YOKOHAMA 2024「コダーイコンセプトによる 歌い合う音と響きと歓びと」合唱コンサート ⑥うたフェスJAPAN（こどもユースフェスタ、Japan Barbershop Convention、横浜国際合唱フェスティバルほか 計6公演） ⑦ヴィルトゥオーゾ横浜 第22回演奏会 ⑧絆シリーズ第5弾【イザイとフォーレ】フォーレ没後100年記念 ⑨小笠原伸子バッハ無伴奏ヴァイオリン全6曲演奏会 ⑩みなとみらい ピアノフェスティバル 2024 ⑪山手プロムナードコンサート 第45回 ベートーヴェン：チェロとピアノのためのソナタ（2） ⑫第203回 毎日ゾリステン MAGNUMTRIO フルートリサイタル ⑬第37回ヨコハマ・ワーグナー祭 新春わくわくモーツァルト	①4/19、6/21 、11/22 ②5/16 ③5/24、7/12、10/25、12/13（各2回） ④7/11、7/17、7/21 ⑤8/18 ⑥8/23、8/24、8/25 ⑦9/1 ⑧9/12 ⑨9/27 ⑩10/18 ⑪11/3 ⑫11/29 ⑬1/10	6,136	主催： ①③⑨横浜バロック室内合奏団 ②有限会社神奈川芸術協会 ④一般社団法人 ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ⑤日本コダーイ協会全国大会 2024 in YOKOHAMA 実行委員会 ⑥一般社団法人 東京国際合唱機構 ⑦ヴィルトゥオーゾ横浜 ⑧日本イザイ協会 ⑩Piascore株式会社（みなとみらいピアノフェスティバル事務局） ⑪山手プロムナードコンサート ⑫株式会社 毎日新聞社 事業本部 ⑬横浜音楽文化協会
29	若手演奏家育成/各種コンクール支援: ①第40～41回かながわ音楽コンクール ②第48回 ピティナ・ピアノコンペティション地区本選 ③ 第57回カワイピアノコンクール全国大会 ④第25回 大阪国際音楽コンクール 神奈川地区本選 ⑤第78回 全日本学生音楽コンクール全国大会in横浜（8部門） ⑥第26回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会 ⑦ヤマハソロコンサート	①6/2、3/28 ②7/25-26、8/6-7 ③7/3-8/2 ④8/19 ⑤11/2-12/4 ⑥1/6-9 ⑦3/25-27	5,159	主催： ①株式会社神奈川新聞社 ②一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 ③カワイ音楽コンクール委員会 ④大阪国際音楽振興会 ⑤株式会社 毎日新聞社 事業本部 ⑥ショパン国際ピアノコンクールinASIA組織委員会（有限会社アイエムシー音楽出版） ⑦ヤマハミュージックジャパン横浜みなとみらい

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	金の卵見つけました。 ①ヴァイオリン予選 ②ヴァイオリン本選 ③演奏会 ④JACK賞受賞者コンサート	①5/4 ②5/19 ③8/9 ④8/9	905	主催：NPO法人ハマのJACK 共催：横浜みなとみらいホール
2	ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム（第20期）	R6.5-R7.4	2	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
3	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立山元小学校（箏） ②横浜市立みなとみらい本町小学校（声楽） ③横浜市立盲特別支援学校（リコーダー）	①10/24 ②11/7 ③1/15，21、23	161	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム 助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
4	第44回ヨコハマ・コーラルフェスト ①1日目 ②2日目 ③3日目	①2/21 ②2/22 ③2/23	1,107	主催：ヨコハマ・コーラルフェスト実行委員会、横浜みなとみらいホール
5	10 代のためのパイプオルガン・レッスン ①レッスン ②修了演奏会	①11/24-3/20（14回） ②3/23	256	助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
6	みなとみらいSuper Big Band ①MMテラス COLORFUL FESTIVAL 会場：MMテラス ②みなとみらいSuper Big Bandコンサート ③Brilliant Jazz Pianist 塩谷 哲 コンサート（再掲） ④ジュニア・ジャズ・フェスティバル2024金沢 ⑤横濱 JAZZ PROMENAD 街角ライブ ⑥横濱 JAZZ PROMENADE 連携企画 公開スペシャルジャズライブ 中林俊也（サックス）会場：横浜市瀬谷区民文化センターあじさいプラザ ⑦西区制80周年記念式典 会場：西公会堂 ⑧みなとみらいSuper Big Bandコンサート	練習：4-3月（44回） ①5/3 ②8/8 ③8/17 ④9/16-17 ⑤10/12 ⑥10/19 ⑦11/24 ⑧3/12	1,442	④主催：金沢ジャズ・ストリート実行委員会 ⑤主催：横濱 JAZZ PROMENAD実行委員会 ⑥主催：公益財団法人横浜市芸術文化振興事業団、横浜みなとみらいホール、共催：横浜市瀬谷区民文化センターあじさいプラザ ⑦西区制70周年記念「温故知新」魅力アップ事業実行委員会 助成：文化庁芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
7	第12 回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブin 横浜」	①4/15 ②4/16 ③4/17	3,898	主催：NPO法人ゴールデンウェーブ、横浜みなとみらいホール
8	令和6年度 心の教育ふれあいコンサート	①10/1-3 ②10/8-11 ③10/16-18	31,615	主催：横浜市教育委員会
9	第26回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	11/9-10	5,988	主催：日本高等学校吹奏楽連盟

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	避難訓練コンサート	2/17	757	

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	アーカイブ事業 Just Composed in Yokohama ―現代作曲家シリーズ―（公演記録）	通年		

■横浜能楽堂

令和6年1月1日から大規模改修工事による長期休館。事務所は仮拠点「OTABISHO 横浜能楽堂」へ移転。（休館期間：令和6年1月1日～令和8年6月頃）

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	普及公演「横浜狂言堂」 （①緑区民文化センターみどりアートパーク、②泉区民文化センターテアトルフォンテ）	①6/9 ②2/9	525	①主催：横浜能楽堂、緑区民文化センター ②主催：横浜能楽堂、共催：泉区民文化センター 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
2	OTABISHO 横浜能楽堂　オープニングパフォーマンス （ランドマークプラザ ガーデンスクエア）	4/14	1,500	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
3	普及公演「ランドマーク狂言」（ランドマークホール）	5/16	284	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
4	普及公演「眠くならずに楽しめる能の名曲」（ランドマークホール）	1/5	300	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
5	横浜能楽堂・サルビアホール連携企画公演 「琉球舞踊　鶴見ちゅらしま座」（鶴見区民文化センターサルビアホール）	10/19	584	共催：鶴見区民文化センターサルビアホール 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
6	18区つながる能楽プロジェクト 「バリアフリー能　チラシ原画展」（横浜市民ギャラリーあざみ野）	8/28-9/8	4,290	共催：横浜市民ギャラリーあざみ野 協力：カブカブ 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
7	18区つながる能楽プロジェクト 「映像とトークで送る　能・狂言ゆかりの日本舞踊」（岩間市民プラザ）	11/10	50	共催：岩間市民プラザ（吉野町・岩間アート＆メディアパートナーズ） 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
8	OTABISHO 横浜能楽堂　動画配信事業（インスタライブ） （ランドマークプラザ　OTABISHO 横浜能楽堂）	①7/24 ②9/18 ③12/18 ④3/16	52	
9	ボッシュ ホール（都筑区民文化センター）開館記念公演 ボッシュ ホール開館を寿ぐ　狂言　三番叟・蝸牛	3/22	276	主催：都筑区、つづきアート＆メディアパートナーズ 共催：横浜能楽堂

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	【荒天のため中止】 18区つながる能楽プロジェクト 「だれでも能楽ワークショップ」（横浜市民ギャラリーあざみ野）	9/1	－	共催：横浜市民ギャラリーあざみ野 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
2	18区つながる能楽プロジェクト 「バリアフリー能楽体験」 （障害者スポーツ文化センター横浜ラポール）	11/4-5	67	共催：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
3	18区つながる能楽プロジェクト 「やってみよう！能楽体験ワークショップ」 （瀬谷区民文化センターあじさいプラザ）	2/1	31	共催：瀬谷区民文化センターあじさいプラザ 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
4	OTABISHO 横浜能楽堂　体験講座 「気軽にどうぞ！はじめましての能・狂言」 （ランドマークプラザ）	①10/29 ②11/7 ③12/8 ④12/16 ⑤1/9 ⑥1/21 ⑦2/2 ⑧2/28 ⑨3/10 ⑩3/19	97	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
5	OTABISHO 横浜能楽堂　講座事業 ビジネスパーソン向けモニター講座 （ランドマークプラザ）	6/19	13	
6	OTABISHO 横浜能楽堂　講座事業 西区制80周年記念能体験会(2回) （ランドマークプラザ）	12/7	27	主催：ふるさと西区推進委員会、横浜能楽堂
7	普及公演「こども狂言堂」 （磯子区民文化センター杉田劇場）	8/17	225	主催：横浜能楽堂、磯子区民文化センター杉田劇場 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
8	「こども狂言ワークショップ」入門編 （磯子区民文化センター杉田劇場）	8/19、20、21	16	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
9	「こども狂言ワークショップ」卒業編 （磯子区民文化センター杉田劇場）	1/10、21、30、2/6、14、25、3/6、18、24、27	4	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会

10	横浜こども狂言会 （久良岐能舞台）	3/30	77	助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
11	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①馬場小学校（筝） ②東品濃小学校（狂言） ③さちが丘小学校（狂言） ④公田小学校（筝） ⑤矢向小学校（筝）	①9/18、19 ②10/17 ③10/25 ④11/11、14、15 ⑤2/19、20、21	509	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
12	「夏休みこども能楽研究所」 （ランドマークプラザ　OTABISHO 横浜能楽堂）	8/20-25	81	
13	先生のための狂言講座 （磯子区民文化センター杉田劇場）	8/17	9	主催：横浜能楽堂、磯子区民文化センター杉田劇場 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
14	横浜・紅葉ケ丘まいらん連携事業 5館スタンプラリー「アートな初詣」	1/11-26	135	横浜・紅葉ケ丘まいらん 協力：伊勢山皇大神宮
15	「こども能楽研究所・冬」 （ランドマークプラザ　OTABISHO 横浜能楽堂）	1/17-19	32	
16	大学との連携 ①神奈川大学国際日本学部日本文化学科初年度ゼミ ②京都芸術大学通信教育課程芸術学科和の文化コーススクーリング「伝統文化研修」 （ランドマークプラザ　OTABISHO 横浜能楽堂）	①5/30、6/13、7/11 ②5/26	109	

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	OTABISHO 横浜能楽堂　展示事業 （ランドマークプラザ）	4/18-3/31	23,476	

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜能楽堂アーカイブ事業 過去の公演記録動画等を公開（R6年度2本）	通年	-	

■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜にぎわい寄席 【特別企画】 ①春のこども寄席（四月興行） ②夏のこども寄席（八月興行）	毎月1日-7日 【特別企画】 ①4/7 ②8/4	6,695	
2	企画興行（芸能ホール）四月興行 ①第二十一回　コラアゲンはいごうまん・春風亭一之輔二人会 ②第三十回　柳家さん喬独演会 ③第六回　まんぱち～三遊亭萬橘・瀧川鯉八二人会 ④扇遊・鯉昇二人会 ⑤第四十四回　白酒ばなし ⑥＜桂歌丸師匠リスペクト公演＞にぎわい座　志ん輔三昧 ～「真景累ヶ淵」通し口演　語り直し　第一回 ⑦林家たい平独演会 vol.120「天下たい平」 ⑧爆笑演芸会 ⑨春の小春志	①4/8 ②4/9 ③4/10 ④4/11 ⑤4/12 ⑥4/13 ⑦4/14 ⑧4/15 ⑨4/15	2,100	
3	企画興行（芸能ホール）五月興行 ①柳家三三独演会～柔と剛2024 ②「志らくベスト63席」～素晴らしき哉！落語国 ③第三回　玉川奈々福独演会 ④第三回　隅田川馬石・蜃気楼龍玉　兄弟会 ～笑いと人情 ⑤第三十八回　よこはま文菊開花亭 ⑥横浜にぎわい座　第八十一回　上方落語会 ⑦第四回　寄席漫才のソコヂカラ ⑧第六回　三四郎・小痴楽二人会 ⑨「桃花生誕祭」蝶花楼桃花落語会	①5/2 ②5/8 ③5/9 ④5/10 ⑤5/11 ⑥5/12 ⑦5/13 ⑧5/14 ⑨5/15	1,865	

4	企画興行（芸能ホール）六月興行 ①立川生志プロデュース　立川流じゃん！！ ②柳家三三独演会～柔と剛2024 ③＜桂歌丸師匠リスペクト公演＞にぎわい座　志ん輔三昧 ～「真景累ヶ淵」通し口演　語り直し　第二回 ④林家たい平独演会 vol.121「天下たい平」 ⑤五街道雲助独演会 ⑥＜桂歌丸師匠リスペクト公演＞希少演目　名作落語の夕べ ⑦⑧志の輔noにぎわい ⑨風間杜夫の落語会 ⑩柳家権太楼独演会	①6/4 ②6/6 ③6/8 ④6/9 ⑤6/10 ⑥6/11 ⑦6/12 ⑧6/13 ⑨6/14 ⑩6/15	2,743	
5	企画興行（芸能ホール）七月興行 ①「志らくベスト63席」～素晴らしき哉！落語国 ②第十三回　一朝・一之輔親子会 ③第四十五回　白酒ばなし ④第三十一回　柳家さん喬独演会 ⑤柳家三三独演会～柔と剛2024 ⑥古今亭菊之丞独演会 ⑦ボカスカジャン　新作お披露目発表会±1.0 ⑧第四十一回　三遊亭兼好　横浜ひとり会 ⑨第十三回　南光・南天ふたり会 ⑩第三回　三遊亭天どん一門会	①7/3 ②7/5 ③7/8 ④7/9 ⑤7/10 ⑥7/11 ⑦7/12 ⑧7/13 ⑨7/14 ⑩7/15	2,399	
6	企画興行（芸能ホール）八月興行 ①柳家三三独演会～柔と剛2024 ②よこはま宮治展 ③夏の小春志 ④第二十八回　桂歌助独演会 ⑤＜桂歌丸師匠リスペクト公演＞にぎわい座　志ん輔三昧 ～「真景累ヶ淵」通し口演　語り直し　第三回 ⑥横浜にぎわい座　第八十二回　上方落語会 ⑦林家たい平独演会 vol.122「天下たい平」 ⑧第三十九回　よこはま文菊開花亭 ⑨第十五回　東京四派精鋭そろい踏い踏み会 ⑩第四十四回　柳亭市馬独演会～残暑見舞公演	①8/2 ②8/7 ③8/8 ④8/9 ⑤8/10 ⑥8/11 ⑦8/12 ⑧8/13 ⑨8/14 ⑩8/15	2,446	
7	企画興行（芸能ホール）九月興行 ①第二十二回　コラアゲンはいごうまん・春風亭一之輔二人会 ②第三十九回　にぎわい倶楽部　西のかい枝　東の兼好 ③浜風の雀々。～桂雀々独演会～ ④柳家三三独演会～柔と剛2024 ⑤第十七回　五街道雲助一門会 ⑥「志らくベスト63席」～素晴らしき哉！落語国 ⑦柳家花緑独演会　厳しい残暑をバカバカしい～長屋噺で乗り越えようの巻 ⑧桂米團治独演会 ⑨柳家権太楼親子会 ⑩林家正蔵独演会	①9/3 ②9/4 ③9/8 ④9/9 ⑤9/10 ⑥9/11 ⑦9/12 ⑧9/13 ⑨9/14 ⑩9/15	2,282	
8	企画興行（芸能ホール）十月興行 ①柳家三三独演会～柔と剛2024 ②立川生志プロデュース　立川流じゃん！！ ③ハマっ子気質　名作落語の夕べ ④第四十六回　白酒ばなし ⑤三遊亭萬橘・瀧川鯉八　二人会 ⑥笑福亭福笑独演会　十六年目！ ⑦林家たい平独演会 vol.123「天下たい平」 ⑧＜桂歌丸師匠リスペクト公演＞にぎわい座　志ん輔三昧 ～「真景累ヶ淵」通し口演　語り直し　第四回 ⑨扇遊・鯉昇二人会	①10/7 ②10/8 ③10/9 ④10/10 ⑤10/11 ⑥10/12 ⑦10/13 ⑧10/14 ⑨10/15	1,821	
9	企画興行（芸能ホール）十一月興行 ①柳家三三独演会～柔と剛2024 ②横浜にぎわい座　第八十三回　上方落語会　ざこばトリビュートの会 ③柳家権太楼独演会 ④宝井琴鶴　神奈川をよむ　シリーズ第十弾 ⑤五街道雲助独演会 ⑥「志らくベスト63席」～素晴らしき哉！落語国 ⑦蝶花楼桃花落語会「桃花秋穫祭」 ⑧家族のカタチ　名作落語の夕べ	①11/8 ②11/9 ③11/10 ④11/11 ⑤11/12 ⑥11/13 ⑦11/14 ⑧11/15	1,793	
10	企画興行（芸能ホール）十二月興行 ①林家たい平独演会 vol.124「天下たい平」 ②第十五回　林家正蔵一門会 ～つる子真打昇進を祝う! ③柳家三三独演会～柔と剛2024 ④冬の小春志 ⑤第四回　隅田川馬石・蜃気楼龍玉　兄弟会 ～笑いと人情 ⑥第十四回　一朝・一之輔親子会 ⑦第三十二回　柳家さん喬独演会 ⑧年末年始　志ん輔三昧　年末の会 ⑨第四十回　よこはま文菊開花亭 ⑩⑪2024クライマックス寄席【昼の部】【夜の部】	①12/8 ②12/9 ③12/9 ④12/10 ⑤12/11 ⑥12/12 ⑦12/13 ⑧12/14 ⑨12/15 ⑩⑪12/31	2,786	

11	企画興行（芸能ホール）正月興行 ①新春特選演芸会① ②新春特選演芸会② ③新春特選演芸会③ ④新春特選演芸会④ ⑤第七回　三四郎・小痴楽二人会笑福亭鶴光一門会 ⑥第二十九回　桂歌助独演会 ⑦扇遊・鯉昇二人会 ⑧第四十二回　三遊亭兼好　横浜ひとり会 ⑨年末年始　志ん輔三昧　年始の会 ⑩笑福亭鶴光一門会 ⑪柳家三三独演会～柔と剛2024 ⑫第四十五回　柳亭市馬独演会	①1/1 ②1/2 ③1/3 ④1/4 ⑤1/8 ⑥1/9 ⑦1/10 ⑧1/11 ⑨1/12 ⑩1/13 ⑪1/14 ⑫1/15	2,701	
12	企画興行（芸能ホール）二月興行 ①立川生志プロデュース　立川流じゃん！！ ②柳家三三独演会～柔と剛 2024 ③横浜にぎわい座　第八十四回　上方落語会 ～受賞者の会～ ④林家たい平独演会 vol.125「天下たい平」 ⑤第5回　寄席漫才のソコヂカラ ⑥東京ボーイズ60周年記念公演 ⑦第四十回　にぎわい倶楽部　西のかい枝　東の兼好 ⑧小春志・桃花　未来の二人 ⑨お笑いぱっちり倶楽部寄席 ⑩第十四回　米紫・吉弥ふたり会 ⑪和泉 NEW ヨコハマサロン	①2/4 ②2/7 ③2/8 ④2/9 ⑤2/10 ⑥2/11 ⑦2/12 ⑧2/13 ⑨⑩2/14 ⑪2/15	2,365	
13	企画興行（芸能ホール）三月興行 ①柳家三三独演会～柔と剛 2024 番外編 ②柳家権太楼独演会 ③第四十一回　よこはま文菊開花亭 ④第十八回　五街道雲助一門会 ⑤林家あずみ！　自由奔放独演会！ ⑥立川志らく40周年記念公演 ～談志十八番 ⑦風間杜夫の落語会 ⑧よこはま宮治展 ⑨立川志の春独演会「にぎわいわいわい春の会」 ⑩神田京子独演会	①3/3 ②3/8（中止） ③3/9 ④3/10 ⑤3/11 ⑥3/12 ⑦⑧3/13 ⑨3/14 ⑩3/15	2,435	【②中止】出演者の体調不良により
14	企画興行（のげシャーレ） ①②ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.52【昼の部】【夜の部】 ③第六回　岡大介のカンカラはやり歌 ④宝井琴鶴　神奈川をよむ　シリーズ第九弾 ⑤⑥だるま食堂単独コントライブ「夏のコント」 ⑦第二回「ただの歴史好き」～戦国時代編～ ⑧第四回　一龍斎貞鏡勉強会　～八代目貞山十種に挑む～ ⑨第三回　野営の勧め～ただのキャンプ好き　今こそ外へ ⑩⑪ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.53【昼の部】【夜の部】 ⑫第6回　コラアゲンはいごうまん独演会「コラりぼっち」 ⑬第六回　古今亭駒治・ダメじゃん小出　ただの鉄道好き ⑭三笑亭夢丸・玉川太福　ただの銭湯好き ⑮⑯だるま食堂単独コントライブ　だるまの毛inのげシャーレ その22本目 ⑰上の助空五郎「濱のヴォードヴィル」 ⑱⑲ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.54　新春18きっぷ【昼の部】【夜の部】 ⑳桂小すみ・国本はる乃二人会 ㉑第2回　漫談の真髄　コラアゲン・ダメじゃん二人会	①②5/25 ③6/22 ④6/23 ⑤7/27 ⑥7/28 ⑦8/17 ⑧9/16 ⑨9/21 ⑩⑪9/28 ⑫10/26 ⑬10/27 ⑭11/16 ⑮12/21 ⑯12/22 ⑰1/18 ⑱⑲1/25 ⑳2/16 ㉑2/25	1,934	
15	登竜門シリーズ ①第三回　立川吉笑横浜ひとり会『のげのきち』 ②入船亭扇橋落語会「扇橋夏景色　紅花栄」 ③第三回　玉川太福浪曲会　師匠、福太郎の十八番に挑む！ 『青龍刀権次』連続口演～その三 ④宝井琴鶴　神奈川をよむ　シリーズ第九弾 ⑤第十二回　国本はる乃勉強会 ⑥柳亭信楽勉強会「二刀研磨」 ⑦第十一回　わん丈ベイサイド　三遊亭わん丈勉強会 ⑧第二回　真山隼人独演会　ネンイチはやと！ ⑨林家つる子勉強会　つる子の大冒険 ⑩第四回　一龍斎貞鏡勉強会 ⑪第十三回　東家一太郎　うたって語って桜木町 ⑫第五回　柳家やなぎ勉強会 浜のやなぎ ⑬おせつときょうた独演会　横浜やりいな2024 ⑭第四回　立川吉笑横浜ひとり会『のげのきち』 ⑮明日の浪曲シリーズ　第九回　国本はる乃・真山隼人二人会 ⑯第十二回　わん丈ベイサイド　三遊亭わん丈勉強会 ⑰入船亭扇橋落語会「扇橋冬景色　麋角解」 ⑱第四回　玉川太福浪曲会 ～正月はやっぱり寅さん ⑲第六回　柳家やなぎ勉強会 浜のやなぎ ⑳第二回　林家つる子勉強会　つる子の大冒険 ㉑第二回　柳亭信楽勉強会「二刀研磨」 ㉒黒酒ばなし	①4/26 ②5/26 ③6/16 ④6/23 ⑤7/20 ⑥8/18 ⑦8/23 ⑧8/24 ⑨8/28 ⑩9/16 ⑪9/23 ⑫9/29 ⑬10/20 ⑭10/25 ⑮11/17 ⑯11/18 ⑰12/28 ⑱1/19 ⑲2/23 ⑳2/26 ㉑3/16 ㉒3/28	1,741	
16	ヨコハマダンスコレクション2024 ① コンペティションⅡ新人振付家部門 ②ダンスクロス 小野彩加 中澤陽 スペースノットブランク『再生』 ③ ダンスクロス ジョルジュ・ラバット『SELF/UNNAMED』 ④ ダンスコネクション 髙橋春香『正しい箸の使い方（あるいは拡張するマインドマップ）』、 カルメン・フメロ『A journey to her voice』 第6回HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム ⑤ HOTPOT. Yokohama 松本奈々子 / 西本健吾＜チーム・チープロ＞『京都イマジナリー・ワルツ』	①11/28、29 ②12/2、3 ③12/2、3 ④12/6、7 ⑤12/12、13	661	主催：横浜赤レンガ倉庫1号館 共催：横浜にぎわい座

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	講座事業 ①②③マジック体験講座 ④⑤寄席文字体験講座 ⑥鉄道ものまねワークショップ	①7/29 ②8/2 ③8/4（全3回） ④⑤8/5（2回） ⑥10/27（1回）	63	
2	講座事業　野毛まちなかキャンパス ①「横浜にぎわい座を知る！～野毛の街の演芸場～」バックステージツアー ②「名作落語『大山詣り』を楽しむ」	①11/7 ②12/19	31	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会、横浜商科大学、横浜にぎわい座
3	鑑賞者育成事業 寄席体験プログラム(共催)	①6/3 ②6/5 ③10/2 ④10/3	903	主催：公益社団法人落語芸術協会
4	鑑賞者育成事業 ①②「こども寄席」バックステージツアー（子ども向け）	①4/7 ②8/4	59	
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム　学校プログラム ①岸谷小学校（落語） ②豊岡小学校（落語）	①12/12 ②2/10	159	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
6	貸切公演 ① 神奈川県立生田東高等学校 ②なんばたつや後援会 ③明徳学園 相洋中学校 ④富岡中学校 ⑤横浜中華学院	①5/10 ②10/21 ③10/25 ④3/4 ⑤3/10	1,006	
7	展示 ①「大道芸人伝」森直実写真展 ②「宝井琴鶴 神奈川をよむ シリーズ第九弾」関連展示『浦島太郎伝説をたどる』 ③「お笑いぱっちり倶楽部歌丸賞受賞者写真展」 ④ 桂歌丸前館長　にぎわい座芸人伝 ⑤「寄席文字体験講座」関連展示『にぎわい座公演　三三のネタ帳』 ⑥ 東京・大阪 落語の舞台比べ ⑦『落語散歩「百川」～四神旗編・横浜中華街』 ⑧「宝井琴鶴 神奈川をよむ シリーズ第十弾」関連展示『杉山和一の足跡をたどる　江ノ島、本所一ツ目・江島杉山神社』 ⑨ 桂ざこば師匠追悼ミニ展示 ⑩『上方落語と江戸落語散歩』～「高津の富」と「宿屋の富」、「佐々木裁き」と「佐々木政談」～ ⑪ 東宝演芸場 色紙展 ⑫ お笑いぱっちり倶楽部会員写真展 ⑬ 野毛大道芸開催50回記念 森直実写真展「大道芸人伝」 ⑭ 芸人手ぬぐい展2025	①4/2-4/22 ②4/2-6/30 ③5/1-5/26 ④6/4-8/7 ⑤7/2-8/31 ⑥8/9-10/31 ⑦8/9-11/30 ⑧9/2-11/30 ⑨9/2-11/30 ⑩11/3-12/28 ⑪12/2-2/26 ⑫12/31-2/26 ⑬3/10-4/23 ⑭3/2-5/31	—	
8	館内装飾 季節に応じたエントランス・2F・ホワイエの装飾	通年	—	
9	落語ゆかりの地を動画でめぐる「芸能散歩」公開 「百川」①四神旗篇 「宿屋の富」②馬喰町・椙森神社篇　③湯島天神篇 「船徳」④柳橋篇　⑤おおさんばし篇　⑥浅草寺篇 「宿屋の仇討」⑦保土ヶ谷側 宿はずれ篇　⑧江戸・川崎側 宿はずれ篇	動画公開日 ①-⑧5/22	—	
10	アウトリーチ・市民サポーター協働、ほか ①③にしよこ寄席　会場：生活創造空間にし ②本郷ふじやま公園「にぎわい座出前寄席」	①8/31 ②11/9 ③2/22	143	主催： ①③地域活動ホームガッツ・ぴーと西 ②本郷ふじやま公園
11	街のにぎわいづくりのための地域との共催事業等 ①第49回野毛大道芸 ②野毛地区敬老演芸会 ③第24回 アジアいちご基金チャリティ寄席 ④第12回野毛地区親睦カラオケ大会 ⑤野毛地区振興チケットの取扱い	①4/20-21 ②9/16 ③10/26 ④2/23 ⑤10/1-1/31	571	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会
12	大演芸まつりin横浜にぎわい座 ①東京演芸協会＆日本司会芸能協会「二団体 夢の競演！」 ②落語協会＆講談協会「釈と噺」 ③落語芸術協会＆太神楽曲芸協会「妙技～落語芸術協会と太神楽曲芸協会のごった煮～」 ④日本浪曲協会「横浜浪曲まつり」 ⑤日本奇術協会「ザ・マジック～YOKOHAMA～」	①5/27 ②5/28 ③5/29 ④5/30 ⑤5/31	744	主催：一般社団法人日本演芸家連合
13	催事開催に関する相談対応、コーディネート業務	通年	—	

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	電子根多帳（公演情報のアーカイブ）	通年	—	

■横浜赤レンガ倉庫1号館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	体感するファーブル昆虫展 in 横浜赤レンガ倉庫	7/13-8/25	52,696	主催：ドリームスタジオ
2	15周年記念 妖狐×僕SS・藤原ここあ展	12/18-1/13	4,307	主催：いぬぼく展実行委員会
3	第24回福知山市 佐藤太清賞公募美術展	1/24-1/27	586	主催：京都府福知山市、福知山市佐藤太清記念美術館
4	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫『はなすことから生まれる』 アーティスト：小林一毅 【関連イベント】 ① 町田樹さんとプリンスアイスワールドチームメンバーによるスケート教室 ② 横浜GRITSによるアイスホッケー教室 ③ ハマるぜ！カーリング体験会	11/30-2/16 【関連イベント】 ①1/4 ②1/11 ③1/26	76,484	主催：横浜赤レンガ倉庫（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社横浜赤レンガ） ① 株式会社ブルーミューズ、プリンスアイスワールド ② 横浜GRITS ③ 日本カーリング選手権大会実行委員会
5	ヨコハマダンスコレクション2024 ① コンペティションⅡ新人振付家部門 ② コンペティションⅠ ③ ダンスクロス 小野彩加 中澤陽 スペースノットブランク『再生』 ④ ダンスクロス ジョルジュ・ラバット『SELF/UNNAMED』 ⑤ 受賞者公演　高橋萌登＜MWMW＞『已己巳己 / Mushrooming』 ⑥ ダンスコネクション 髙橋春香『正しい箸の使い方（あるいは拡張するマインドマップ）』 カルメン・フメロ『A journey to her voice』 ⑦ 小尻健太＜SandD＞『Engawa, Imaginary Landscapes』 ⑧ 受賞者公演 中川絢音＜水中めがね∞＞『しき』 リュウ・イリン『… and, or…』 ⑨ Dance Meets Dance 会場：②⑤⑧ 3Fホール、①③④⑥のげシャーレ、⑦⑨2Fスペース	11/28-12/8 ①11/28-29 ②11/30-12/1 ③12/2、3 ④12/2、3 ⑤12/3、4 ⑥12/6、7 ⑦12/6-8 ⑧12/7、8 ⑨11/30-12/1	1,852	共催：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ、横浜にぎわい座 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（国際芸術交流））｜独立行政法人日本芸術文化振興会、駐日スペイン大使館 提携：YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会）、MASDANZA、スタジオアーキタンツ、穂の国とよはし芸術劇場PLAT
6	第6回HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム ① HOTPOT. Hong Kong ② 竹内 梓『kara-da-kara』 ③ ＜チーム・チープロ＞『京都イマジナリー・ワルツ』 ④ 振子びじん『ストリーム』 ⑤ HOTPOT. Seoul ⑥ 横山彰乃＜lal banshees＞『幽憬』 会場：②⑥ 3Fホール、③のげシャーレ、④2Fスペース、①⑤KAAT中スタジオ	12/11-15 ①12/11 ②12/11、12 ③12/12、13 ④12/13-15 ⑤12/14 ⑥12/14、15	907	同上
7	近藤良平（コンドルズ）×永積 崇（ハナレグミ） 『great journey 8th 』音楽とダンスで巡る旅	2/28-3/2	707	

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	卒業制作展支援事業 ① 女子美術大学プロダクトデザイン専攻卒業制作展2025 ② 玉川大学芸術学部卒業制作展・コンサート The Arts Garden ③ 多摩美術大学 環境デザイン学科卒業制作展2025 ④ 多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻卒業制作・修了制作展2025 ⑤ 第22回関東学院大学第 22 回 建築・環境学部 建築・環境学科建築展 23/24「うつるもの」	① 2/12-16 ② 2/21-24（コンサートは23、24のみ） ③ 2/27-3/2 ④ 3/7-9 ⑤ 3/12-17	10,215	①主催：女子美術大学プロダクトデザイン専攻研究室 ②主催：アート・デザイン学科造形サポートデスク ③主催：多摩美術大学環境デザイン学科研究室 ④主催：多摩美術大学プロダクト研究室 ⑤主催：関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科、共催：関東学院大学 燦葉会 燦建会 ①～⑤ 共催：横浜赤レンガ倉庫1号館
2	五大路子ひとり芝居「横浜ローザ」赤い靴の娼婦の伝説	5/12-16	1,374	主催：一般社団法人横浜夢座
3	ダンス公演「GOOFY～マヌケな2人の間で～」	4/27-5-/6	3,321	主催：キョードー横浜
4	S20 梅田宏明「動態－resonance」	6/22.23	115	主催：Somatic Field Project、S20
5	舞台「ノンセクシュアル」	2/7-12	907	主催：Zu々
6	横濱JAZZ PROMENADE 2024	10/12-13	231	主催：横濱 JAZZ PROMENADE実行委員会 助成：芸術文化振興基金
7	加藤訓子プロデュース STEVE REICH PROJECT KUNIKO PLAYS REICH COMPLETE	2/1	324	主催：特定非営利活動法人芸術文化ワークス
8	横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度　小尻健太 ① SandD_小尻健太 オープンスタジオ『Study for Self / portrait』 ② SandD 育成/開発プログラム『SandD LAB. 2025』	① 9/3-8 ②1/21-26	520	主催：SandD

9	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ① 横浜市立大鳥中学校（ダンス） ② 横浜市立奈良の丘小学校（ダンス） ③ 横浜市立矢向中学校（ダンス）	① 1/28 ② 1/30、2/6、2/13 ③ 1/10、15、16	437	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム ③ 文化庁「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 芸術家の派遣事業」により実施
10	稽古場サポートプログラム（3Fホール）	通年	35	
11	観光貢献事業 ① 横浜赤レンガ倉庫「FLOWER GADEN 2024」 ② ヨコハマフリューリングスフェスト2024 ③ Red Brick Amigos 2024 ④ 横浜オクトーバー・フェスト2024 ⑤ クリスマスマーケットin 横浜赤レンガ倉庫	① 3/29–4/21 ② 4/26–5/6 ③ 7/27–8/25 ④ 9/27–10/14 ⑤ 11/22–12/25	—	主催：横浜赤レンガ倉庫（株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	アーカイブ事業 フランス・パリの国立ダンスセンターへの収蔵	通年	—	

④芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜フランス月間2024 写真展「スポーツの魔力」「科学の幽玄」 展示「竹とガラス～素材の対話」 ※ 振付家 マックス・ディアコックによるダンサー向けWS	6/7–6/16 ※6/28	2,586	主催：横浜日仏学院

■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	テーマ展示Ⅰポール・ルヌアール没後100年「大佛次郎版画コレクション－小さきものへのまなざし」 【関連企画】 ①ポール・ルヌアール版画 画像データー挙公開 ②みんなで参加 この「ふきだし」、なんて言ってる？	4/20–8/18 【関連企画】 ①4/20公開 ②4/20–8/18	5,783	横浜フランス月間2024 関連プログラム
2	テーマ展示Ⅱ 鞍馬天狗誕生100年 【関連企画】 ① 展示 亀田蔵書「古地図コレクション」（1Fロビー） ② 映画上映「鞍馬天狗 大江戸異変」（横浜市開港記念会館） ③ シティガイドと歩く『鞍馬天狗』の舞台☆ヨコハマを巡る ④ 鞍馬天狗『地獄太平記』deクイズin 大佛次郎記念館	8/31－1/5 ①8/31－1/5 ②9/21 ③12/12、12/15 ④8/31–1/5	4,595	①主催：NPO法人 横浜山手アーカイブス ②主催：横浜キネマ倶楽部 ③主催：NPO法人 横浜シティガイド協会
3	テーマ展示Ⅲ「大佛次郎と山口蓬春－作家と画家、重なるまなざし」 【関連企画】 ① 同時開催「大佛次郎と山口蓬春－時代を拓いた小説家・画家」（山口蓬春記念館） ②山口蓬春記念館での出張レクチャー「大佛次郎について」 ③山口蓬春記念館担当学芸員によるレクチャー ④「画家と作家の記念館めぐり」スタンプラリー	1/21–4/20 ①2/1–3/30 ②2/9 ③3/22 ④1/21–4/20	5,029	参加者数は、4/20までの全会期の人数
4	大佛次郎賞受賞記念講演会 平山周吉「小津安二郎と原節子の”絆”」 会場：横浜市開港記念会館	6/2	240	主催：大佛次郎記念館、朝日新聞社

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	大佛次郎記念館ビブリオバトル・シリーズ2024 ① 和装deビブリオバトル（一般対象） ② 中高生ビブリオバトル ③ 第11回ミニ・ビブリオバトル（小学4年～6年生）	①4/6 ②10/6 ③11/30	33	②参加協力 学校法人浅野学園 浅野中学校・浅野高等学校 図書研究部、学校法人カリタス学園 カリタス女子中学高等学校 ②③ビブリオバトル普及委員会
2	デモ・ビブリオバトル ①横浜市学校図書館研究会夏季総合研修分科会（横浜市港南公会堂） ②横浜市立元街小学校 ③横浜市立北方小学校	①7/25 ②11/1（4–6年生） ③11/5（4年生）	—	

3	大佛次郎×ねこ写真展2025	1/21-4/20	5,029	参加者数は、4/20までの全会期の人数
4	近隣施設との連携 ①山手西洋館ハロウィンウォーク ②ミュージアム・ミッション2024	①10/27 ②7/20-9/1	2,324	①主催：公益財団法人横浜市緑の協会 ②主催：神奈川県立歴史博物館
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム 横浜市立みたけ台小学校	12/3	89	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	和室公開 ①秋 ②春	①11/30-12/28 ②3/26-4/12	—	参加者数はテーマ展示観覧者数に含む

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	書棚特集コーナー 「激流～渋沢栄一の若き日」	- R7夏	—	
2	愛蔵品コーナー ①「大佛次郎が創刊した雑誌『苦楽』をめぐる画家たち」 ②「大佛次郎と横浜浮世絵」	①R5.9/26-R6.11/24 ② R6.11/26-R7.12/7	—	
3	デジタルアーカイブ構築	通年	—	
4	資料収集・保存・修復・活用・データベース整理等	通年	—	

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	おさらぎ選書第29集発行	3/25	—	

■横浜市民ギャラリー

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	新・今日の作家展2024 あなたの中のわたし スクリプカリウ落合安奈　布施琳太郎 【関連企画】 ①出品作家ミニトーク スクリプカリウ落合安奈×布施琳太郎 ②対談「横浜の開発：展示作品について」 布施琳太郎×木村絵理子（弘前れんが倉庫美術館館長） ③対談「越境するひかり―移動する身体、文化の継承」 スクリプカリウ落合安奈×毛利嘉孝（社会学者、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授） ④学芸員によるギャラリートーク	9/14-10/7 【関連企画】 ①9/14 ②10/5 ③10/6 ④9/21	4,732	
2	いりぐちギャラリー ①開館60周年の横浜市民ギャラリー ②横浜市こどもの美術展　一一子どもたちに名づけられたシンボルマーク ③今日の作家展：第1回～第9回（1964～1973年） 横浜を現代美術の発信地へ ④横浜市内をめぐったコレクション 一収蔵作品巡回展を振りかえる	①4/9-6/24 ②6/25-8/26 ③8/27-12/9 ④12/9-3/24	—	

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜市こどもの美術展2024 【関連企画】 ①こどものためのコレクション展「みてみよう！〇〇なひと」 ②自由参加ワークショップ「このかおだ～れだ？」 ③「ききたがりお兄さん＆お姉さんと話そう！」	7/19-28 【関連企画】 ①②7/19-28 ③7/20、21、25-28	10,377	

2	大人のためのアトリエ講座 ①ヌードクロッキーAコース ②親が知っておきたい ～紙あそび・お絵かきあそび～ ③人体を描く ―ヌードと着衣― ④着衣クロッキーAコース ⑤リトグラフ体験～レクチャー＆キッチンリトグラフ～ ⑥ヌードクロッキーBコース ⑦レクチャー 建築でひもとく横浜 ⑧はじめての油絵 ⑨講師と学ぶクロッキーの基本 ⑩欠けた器を漆でなおす ⑪銅版画石膏刷り	①4/24、5/1、5/8、5/15 ②5/11 ③5/16、5/23、5/30、6/6 ④6/5、6/12、6/19、6/26 ⑤8/25 ⑥11/14、11/21、11/28、12/5 ⑦11/30 ⑧12/8 ⑨1/16、1/23 ⑩1/22、1/29、2/5、2/12 ⑪2/15	273	
3	ハマキッズ・アートクラブ ①えのぐであそぼう ②ホチキスでつないでみよう ③光ねんどで海のいきものをつくってみよう ④油絵に挑戦！ ⑤フェルトでつくろう ⑥スタンプ！スタンプ！スタンプ！ ⑦ポップアップカードをつくろう ⑧ぼくのわたしのみんなのおうち ⑨スパッタリングで宇宙を描いてみよう ⑩横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー	①4/27 ②5/25 ③6/8 ④8/17 ⑤10/13 ⑥11/24 ⑦12/14 ⑧1/26 ⑨2/8 ⑩3/2	145	
4	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立さつきが丘小学校（造形） ②横浜市立荏田小学校（造形） ③横浜市立平戸台小学校（造形）	①10/23、10/29、10/30 ②11/11、11/12 ③12/3、12/11、12/19	166	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
5	横浜市民ギャラリー U35若手芸術家支援事業 石井和哉 個展「鈍く抵抗する絵画」	1/29-2/3	262	主催：石井和哉 共催：横浜市民ギャラリー
6	ボランティア、インターンシップ活動 ①横浜市こどもの美術展2024ボランティア ②横浜市民ギャラリーコレクション展2025鑑賞サポーター ③インターンシップ（1.子ども向け事業企画・運営、2.コレクション管理・アーカイブ事業補助）	①7/19-28 ②1-3月 ③通年	46	

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜・紅葉ケ丘五館連携事業「横浜・紅葉ケ丘まいらん」 ①「紅葉ケ丘まいらん アートな初詣」 会場：県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、OTABISHO横浜能楽堂、伊勢山皇大神宮 ②「横浜・紅葉ケ丘まいらん施設紹介パネル展」 ③神奈川県立青少年センター子どもフェスティバル 出張ワークショップ 「つくってあそぼう！横浜市民ギャラリーがやってきた―毛糸でくるくる！とっておきのヨコハマフレーム―」 会場：県立青少年センター	①1/11-26 ②1/18-19 ③1/19	210	①主催：神奈川県立音楽堂、神奈川県立青少年センター、神奈川県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂 協力：伊勢山皇大神宮 ③主催：神奈川県立青少年センター
2	若葉町・黄金町地域連携 井戸端会議 会場：若葉町ウォーフ	通年（通常隔週火曜日）	―	連携：若葉町ウォーフ、ほか
3	アートなお散歩支援事業 ・野毛山幼稚園 ・マイ・ハート紅葉ケ丘保育園 ・クラウン保育園 ・横浜国際教育学院	通年	29	
4	開館60周年記念事業 ①掲載協力12団体による事業 ②学校法人岩崎学園による事業 シンポジウム｜YSCC24 TALKS｜アートと教育 ③各自主事業内での取組	①通年 ②4/13 ③通年	43	
5	横浜市民ギャラリー開館60周年記念 ガイドツアー＆ミニ講座 昭和の横浜風景 ～絵＆写真で辿る関内・桜木町・野毛～	12/1	42	主催：NPO法人横浜シティガイド協会 共催：横浜市民ギャラリー

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜市民ギャラリーコレクション展2025　コレクションの地層 【関連企画】 ①ワークショップ「絵画の地層、ことばの地層」 ②おしゃべりの日＠コレクション展 ③ハマキッズ・アートクラブ「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」(再掲)	2/21-3/9 【関連企画】 ①2/24 ②3/2、3/8 ③3/2	3,689	
2	コレクション管理（環境維持）	通年	—	
3	コレクション管理（所蔵作品管理、調査研究、修復）	通年	—	
4	出品・収蔵作家／関係者インタビュー	通年	—	
5	事業アーカイブ構築	通年	—	
6	横浜市民ギャラリー所蔵作品セレクション 映像による所蔵作品の紹介（館内、送迎車）	R7.2/26-	—	

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	「アートヨコハマ」「横浜画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリー・マップ」の発行	通年	—	横浜画廊散歩（隔月1回） アートヨコハマ（年3回） ヨコハマ・ギャラリー・マップ（年1回）

⑥その他芸術文化振興を推進するための事業（定款第4条第1項第9号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	野毛まちなかキャンパス 横浜市民ギャラリー講座 横浜市民ギャラリーコレクションの概要と維持～美術作品を未来に繋ぐ～	11/21	14	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会、横浜商科大学

■横浜市民ギャラリーあざみ野

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	[企画展] あざみ野こどもぎゃらりい2024 【関連事業】 ①カメラでうごき発見！ ②うごきだす！みんなのえ7/28 ③うごきだす！みんなのえ7/31 ④ショー・マスト・ゴー・ラウンド	7/26-8/4 【関連事業】 ①7/27 ②7/28 ③7/31 ④8/4	1,542	
2	[企画展] あざみ野こどもぎゃらりい2024 【関連事業】 あざみ野ダンス・ラボ2024 ①親子でK-POPダンスを踊ってみよう ②10代のためのHIP-HOPダンスワークショップ ③親子でミュージカル体験（午前の部） ④親子でミュージカル体験（午後の部） ⑤市ケ尾高校ダンスパフォーマンス	①②⑤8/3 ③④8/4	207	主催：アートフォーラムあざみ野（男女共同参画センター横浜北、横浜市民ギャラリーあざみ野）
3	[企画展] あざみ野コンテンポラリーVol.15 「SHIMURAbros 雲をつかんで虹を見た」 【関連事業】 ①アーティスト・トーク　出演：SHIMURAbros ②担当学芸員によるギャラリートーク ③親子で鑑賞＋ワークショップ「自分だけの虹をつくろう」 ④あざみ野カレッジ「SHIMURAbrosと巡る映画史の旅」 出演：SHIMURAbros ⑤上映会＋トーク［ SHIMURAbros × 森山未來 ］ 出演：SHIMURAbros（出品作家）、森山未來（俳優、ダンサー） ⑥アート＋認知症鑑賞会	10/5-10/27 【関連事業】 ①10/5 ②10/13 ③10/14 ④10/19 ⑤10/26 ⑥10/16・23	4,173	助成：公益財団法人野村財団 協力：東京画廊＋BTAP
4	[企画展] 写真と俳句展～小学校5年生たちのまなざし～	12/24-1/7	480	協力：慶応義塾横浜初等部、横浜市立山内小学校

5	[企画展] あざみ野フォト・アニュアル2025 ・企画展「川崎祐　わたしの知らない場所の名前」 ・横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展 「眼の技法　色・空間・動きのイメージ」 【関連事業】 ①対談「写真をめぐって」 出演：川崎祐（出品作家／写真家）、鈴木理策（写真家） ②企画展・コレクション展担当学芸員によるギャラリートーク ③あざみ野カレッジ「幻燈とプロジェクションのイメージ」 講師：日比谷安希子（コレクション担当学芸員） ④ワークショップ「立体（ステレオ）写真を撮ってみよう」 講師：橋本典久（アーティスト） ⑤トーク＋ライブ「撮ること、書くこと、奏でること」 出演：川崎祐、滝口悠生（小説家）、大野 悠紀（音楽家／oono yuuki band 主宰）	1/25-2/23 【関連事業】 ①1/25 ②2/1 ③2/8 ④2/11 ⑤2/15	4,561	企画展「川崎祐　わたしの知らない場所の名前」 助成：公益財団法人野村財団 協力：王子エフテックス株式会社、平和紙業株式会社 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展 協力：川崎市市民ミュージアム、城西国際大学メディア学部、日本カメラ博物館
6	ショーケースギャラリー ①アーティスト×横浜市所蔵カメラ・写真コレクション　平瀬ミキ展 ②黄金町エリアマネジメントセンター連携企画　近あづき展 ③陶の表現　木ノ戸久仁子展 【関連事業】 ④近あづき展関連ワークショップ「身近な素材でダーニング！」 作家インタビュー動画配信（3本）	①7/20-9/16 ②9/21-12/15 ③1/11-3/23 ④11/2、11/10	11	②協力：特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター 参加者・入場者数は【関連事業】④
7	フェローアートギャラリー ①vol.52　阿山隆之展 ②vol.53　前田考美展 ③vol.54　斉藤勝己展 ④フェローアートギャラリー　エクステンション　阿山隆之展 会場：青葉区民文化センターフィリアホール通路	①5/29-7/15 ②9/18-11/24 ③11/27-2/23 ④7/18-9/16	―	④共催：青葉区民文化センターフィリアホール
8	[WEB展覧会] 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション 来日30周年 みどころキューブ	R5/9/19-R6/5/31	―	
9	[共催展] 「Revealed - 3つの個人コレクション - 」Joytech Collection、照井コレクション、G foundation Collection 【関連事業】 ①キッズ・ワークショップ（オリジナルおえかき缶バッヂ制作）	4/24-5/5 【関連事業】 ①5/4	2,264	共催: 現代アートPrivateCollection実行委員会
10	あざみ野サロン ①山崎ナオコーラさんトークイベント「ミライの源氏物語」 ②ジェンダー視点で読み解く「フランス絵画の中の働く女性たち」	①10/27 ②2/16	―	①②企画・主催：男女共同参画センター横浜北、共催：横浜市民ギャラリーあざみ野

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	子どものためのプログラム ①「やってみよう！じぶんのいろをつくろう」 ②「親子であそぼう！かみであそぼう」 ③「挑戦しよう！油絵をかこう」 ④「カメラでうごき発見！」（再掲） ⑤「うごきだす！みんなのえ」7/28（再掲） ⑥「うごきだす！みんなのえ」7/31（再掲） ⑦「みんなであそぼう！えのぐであそぼう」 ⑧「やってみよう！ひもひもねんどでつくろう」 ⑨「挑戦しよう！自分のマークをデザインしよう」 ⑩「ファミリーワークショップ：ハロウィン的あてゲームであそぼう」 ⑪「つくってみよう！かたちを探そう」 ⑫「ファミリーワークショップ：クリスマスかざりをつくろう」 ⑬「挑戦しよう！虫メガネでつくる カメラ・オブスクラ」 ⑭「つくってみよう！木でバランストイをつくろう」	①4/21 ②5/19 ③6/15、6/22、6/29、7/6 ④7/27 ⑤7/28 ⑥7/31 ⑦8/25 ⑧9/29 ⑨10/13 ⑩10/27：2回 ⑪11/17 ⑫12/15：2回 ⑬2/23 ⑭3/16	369	

2	子どものためのプログラム ①「あざみ野親子のフリーゾーン」 ②「外国人親子のためのフリーゾーン」	①4/11、 4/21、4/27、 5/9、5/19、 5/25、 6/9、6/15、 6/27 7/6、7/11、 8/11、8/22、 8/25、 9/7、9/12、 9/22、9/29、 10/13、 10/24、 11/14、 11/17、 11/24、 11/30 12/5、12/8、 12/21、 1/11、1/16、 1/26、 2/8、2/20、 2/23、 3/13、3/16、 3/22 ②2/16	3,878	
3	子どものためのプログラム 親子で造形ピクニック（個別支援学級、特別支援学校等に通う子どもとその保護者対象）	①4/13 ②5/18 ③6/22 ④7/13 ⑤8/17 ⑥9/21 ⑦10/19 ⑧11/9 ⑨12/14 ⑩1/18 ⑪2/15 ⑫3/8	275	
4	市民のためのプログラム [あざみ野オープンスタジオ] ①オープンスタジオ「着衣クロッキー」Aコース ②オープンスタジオ「着衣クロッキー」Bコース ③オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Aコース ④オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Bコース ⑤オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Cコース [講座] ⑥磁器土で夏のうつわ作り ⑦基礎から学ぶ木炭デッサン ⑧アクリルメディウムに触れてみよう ⑨身近な素材でダーニング！（再掲） ⑩ニュータウン路上観察 ⑪美術を探る講座＜線＞を考える ⑫アートライティング実践	①4/10、 4/24、4/24、 5/8、5/22 ②6/6、 6/20、7/4、 7/18 ③9/12、 9/26、 10/10、 10/24 ④11/7、 11/21、 12/5、 12/19 ⑤1/22、 2/5、2/19、 3/5 ⑥5/29、 6/5、6/19、 6/26、7/10 ⑦9/10、 9/17、9/24、 10/1、10/8 ⑧9/14、 9/22 ⑨11/2、 11/10 ⑩11/12、 11/24、 12/3 ⑪12/20、 12/27、 1/10、1/17 ⑫2/12、 2/18	607	
5	アニメーションワークショップ「教師のためのプログラム」	8/1（2回）	43	共催：横浜市教育委員会事務局小中学校企画課
6	教師のためのプログラム連携「第7回横浜市中学校アニメーションフェスティバル」 会場：横浜市庁舎1Fアトリウム （アニメーション・映像作品の上映、プレゼンテーション及び映像作家による講評）	1/18	—	共催：横浜市教育委員会 横浜市立学校総合文化祭実行委員会 横浜市立中学校教育研究会美術科部会

7	写真ワークショップ 会場：①横浜市立山内小学校（5年生）②慶應義塾横浜初等部（5年生）	①5/16、5/24、6/3、6/13 ②9/20、9/27、10/4、10/11	464	
8	造形活動による学校支援「アトリエ学校利用」 ①横浜市立太尾小学校　個別支援学級 ②神奈川県立三ツ境支援学校 ③横浜市立黒須田小学校　個別支援学級 ④神奈川県立保土ヶ谷支援学校 ⑤横浜市立小机小学校　個別支援学級 ⑥横浜市立つづきの丘小学校　個別支援学級 ⑦神奈川県立みどり支援学校　個別支援学級 ⑧横浜市立鴨居小学校　個別支援学級 ⑨横浜市立日吉台小学校　個別支援学級 ⑩横浜市立日吉南小学校　個別支援学級	①5/22 ②6/4 ③6/18 ④7/2 ⑤9/10 ⑥9/25 ⑦10/8 ⑧10/30 ⑨11/5 ⑩11/20	258	
9	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立新吉田小学校（工場の廃材を利用したリサイクルアート） ②横浜市立山田小学校（演劇ワークショップ） ③横浜市立東市ケ尾小学校　個別支援学級（土ねんどを使ったプログラム）	①10/21、10/23、10/24 ②10/25、10/30、11/7 ③1/22、1/23、1/24	417	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
10	あざみ野カレッジ「文化芸術部門」 ①「芸術と生活の器、詩、抽象―アグネス・マーティンに倣って」スペシャル対談：進藤詩子×カニエ・ナハ 講師：進藤詩子（美術家）、カニエ・ナハ（詩人） ②第8回横浜トリエンナーレ関連企画「ヨコトリを2倍楽しむ！見どころ解説」 講師：帆足亜紀（横浜美術館国際グループ長兼学芸グループ長／横浜トリエンナーレ組織委員会総合ディレクター補佐）（美術評論家／近現代芸術） ③「SHIMURAbrosと巡る映画史の旅」（再掲） 講師：SHIMURAbros（美術家） ④女性画家シリーズ「明治・大正期の外国人女性浮世絵師たち　ヘレン・ハイド、バーサ・ラム、エリザベス・キースの描いた日本・アジア文化と前衛」 講師：沼田英子（昭和音楽大学教授／西洋近代美術史）	①4/27 ②5/11 ③10/19 ④11/16	98	
11	あざみ野カレッジ「地域資源部門」 ①横浜能楽堂連携企画「これで眠くならない！能・狂言の基礎知識」 講師：中村雅之（横浜能楽堂芸術監督） ②「聴き比べて分かるクラシック音楽と録音技術」 講師：芥川純一（青葉区民文化センター フィリアホール 副館長・企画制作統括） ③幻燈とプロジェクションのイメージ（再掲） 講師：日比谷安希子（横浜市民ギャラリーあざみ野 学芸員）	①5/18 ②9/8 ③2/8	73	②協力：アキュフェーズ株式会社
12	アート+認知症【やさしい美術鑑賞プログラム2024】 ①【講座】健康に良いクリエイティブな体験と「文化的処方」 ②【講座】優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード ③④⑤⑥⑦【研修】「やさしい美術鑑賞会」サポーター養成研修 ⑧⑨【鑑賞会】やさしい美術鑑賞会（再掲） ⑩⑪⑫⑬【アウトリーチ】（荏田地域ケアプラザ、グランダあざみ野、ゆい青葉、GrASP）	①8/10 ②8/18 ③10/2 ④⑤10/9 ⑥10/16 ⑦10/23 ⑧10/16 ⑨10/23 ⑩8/21 ⑪8/23 ⑫11/15 ⑬11/20	310	文化庁（※文化庁委託事業「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」） 共催：横浜市荏田地域ケアプラザ、リハビリホームグランダあざみ野、株式会社ゆい、GrASP株式会社 協力：やさしい街あざみ野実行委員会
13	アートサポーター事業 （あざみ野こどもぎゃらりい2024での活動）	7/28、7/31、8/4	8	
14	あざみ野フェローマルシェ	①5/24、5/25 ②10/26、10/27 ③11/29、11/30 ④1/18、1/19	8,259	
15	WELCOME!ロビーコンサート　Vol.379-vol.385	①4/28 ②5/26 ③7/7 ④8/3（再掲） ⑤9/8 ⑥12/1 ⑦1/5 ⑧2/16	893	主催：アートフォーラムあざみ野（横浜市民ギャラリーあざみ野、男女共同参画センター横浜北） ⑤共催：横濱JAZZ PROMENADE実行委員会
16	「バリアフリー能　チラシ原画」展 会場：2Fラウンジ	8/28-9/8	—	共催：横浜能楽堂
17	あざみ野ロビーピアノ・プロジェクト	毎日曜	332	
18	第9回あおば美術公募展	7/6-7/14	—	主催：あおば美術公募展実行委員会（青葉区役所）
19	青葉区民芸術祭作品展	11/27-12/2、12/4-12/9	—	主催：青葉区民芸術祭運営委員会（青葉区役所）

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	カメラ・写真コレクションの保存、修復、研究、データベース管理と公開	通年	—	
2	Gallery in the Lobby ①カメラのしくみ2024 ②デザイナーとカメラ ③ディテクティヴカメラ ④ポラロイド	①5/3-5/26 ②9/28-10/20 ③10/22-11/10 ④3/1-3/23	—	協力：城西国際大学メディア学部ニューメディアコース
3	アーティストインタビュー・アーカイブ	通年	—	

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	情報誌「アートあざみ野」発行（年間3回）	通年	—	

■横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	気仙沼音楽復興支援 杉劇ジャズライブ2024	12/21	250	共同主催：一般社団法人横浜Jazz協会 協力：復興支援音楽の会
2	マダム・バタフライの故郷をたずねて 特別ギャラリー展	5/1-7	164	特別協力：学校法人鎮西学院
3	リコーダーと弦楽器と読み聞かせのコンサート ブリューゲル音楽隊とお出かけしよう	4/14	145	
4	石田泰尚ヴァイオリン・リサイタル2024 ～オール・モーツァルト・プログラム～	4/29	299	主催：株式会社プレストインターナショナル 共催：磯子区民文化センター杉田劇場
5	ジャズでつながる横浜の街！ジャズプロサテライト ジャズギターの系譜～The Giants of Jazz Guitar	10/26	50	共同主催：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 共催：横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	0歳からのちいさなコンサート ひよこ♪コンサート Vol.48　♪"め～な"といっしょにクリスマス♪	12/7	115	
2	杉劇夏まつり2024	8/24	1,114	
3	杉劇20周年冬まつりスペシャルコンサート	2/2	253	助成：一般財団法人地域創造
4	ロビーパフォーマンス	①4/17 ②5/15 ③6/19 ④7/17 ⑤8/28 ⑥9/18 ⑦10/16 ⑧11/14 ⑨12/12 ⑩1/15 ⑪2/18 ⑫3/13	569	
5	杉劇ちょこっとカフェ まつぼっくりでクリスマスオーナメントをつくろう！	12/17（2回）	36	
6	杉劇アート体験塾 ①ホール公演 「真昼の夕焼け」(朗読劇) ②アウトリーチ公演「雅楽」	①7/3 ②2/25	354	
7	杉劇リコーダーず2024 ①ワークショップ ②第14回定期演奏会	①7/21-3/21 ②3/22	248	
8	杉劇☆歌劇団2024 ①ワークショップ ②本公演2025 たまさんのはなし～渡辺多満と生きた日々～	①8/11-2/26 ②2/22	485	助成：公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

9	横浜市芸術文化教育プラットフォーム　学校プログラム ①横浜市立洋光台第二小学校（狂言） ②横浜市立根岸小学校（落語） ③横浜市立汐見台小学校（箏） ④横浜市立さわの里小学校（造形） ⑤横浜市立梅林小学校（箏）	①11/27 ②12/17 ③12/18-20 ④ 1/15,17,29 ⑤1/22	495	
10	杉劇にこにこ合唱団2024	8/4-2/2	23	
11	東京音楽大学ACT Project　推し楽器を見つけよう！ ①Vol.2 木管楽器（フルート、クラリネット） ②Vol.3 木管楽器（オーボエ、ファゴット） ③Vol.4 ～響け！吹奏楽～（サックス、ユーフォニアム） ④Vol.5 金管楽器 届け！～トランペット・ホルンのシグナル ～ ⑤Vol.6サプライズ・ブラス！低音金管楽器の世界 ⑥Vol.7打楽器 打・ダ・DA！～パワー・オブ・～パーカッション～ ⑦梅林小学校アウトリーチ公演「金管楽器の仲間たち」 ⑧根岸小学校アウトリーチ公演「木管の仲間たち」 ⑨Vol.8 THE FINAL オーケストラがやってくる！推し楽器感謝祭	①4/20 ②5/18 ③6/15 ④7/20（2回） ⑤8/17（2回） ⑥9/21（2回） ⑦9/24（3回） ⑧9/25（3回） ⑨10/27	738	共催：ACT Project Live！横浜 地域における子ども・市民参加プログラム支援事業
12	杉田劇場開館20周年記念 杉田劇場 みんなで繋いだ 20周年展	1/30-2/11	551	助成：一般財団法人地域創造
13	磯子区出身の国際派ピアニスト 坂本真由美が贈るグリーグの生涯と音楽	11/9	50	
14	アートde担い手プロジェクト 担い手講座2024	11/3-12/22	40	助成：一般財団法人地域創造
15	横浜能楽堂普及公演 in 杉田劇場 こどももおとなも夏休みは、こども狂言堂	8/17	230	共同主催：横浜能楽堂（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 助成：文化庁文化芸術振興費補助金　独立行政法人日本芸術文化振興会
16	こども狂言ワークショップ ①入門編 ②卒業編	①8/19-21 ②1/10-3/27	27	共同主催：横浜能楽堂（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
17	イマージュISOGOコンサート2024 in 杉田劇場	6/1	275	主催：イマージュISOGO 共催：磯子区民文化センター杉田劇場
18	劇団「横綱チュチュ」 第21回本公演『わすれられる　はずのもの』	11/16-17	595	主催：劇団「横綱チュチュ」 共催：磯子区民文化センター杉田劇場
19	劇団糸第10回公演上映会　砂風Ⅳ　～幸せの黄色いバスから10年 ～	3/9	160	主催：劇団糸 共催：磯子区民文化センター杉田劇場
20	一般社団法人夢現人 設立記念公演 ここから…8～私たちはバトントワーリングの世界で夢をつなぎ続ける～ [...ing]	4/6-7	665	主催：一般社団法人 夢現人 協力：磯子区民文化センター杉田劇場
21	ロマンティックピアノ Vol.8 LOVE LETTER　シューマン　ロベルトとクララ　愛の軌跡	6/22	230	主催：ほっとむじーく 協力：磯子区民文化センター杉田劇場
22	ギターアンサンブルフェスティバル vol.11 in Yokohama	6/22	150	主催：カンパニージャ 協力：磯子区民文化センター杉田劇場
23	ひよこ♪コンサート番外編 第27回 母と子のコンサート	9/21	180	主催：横浜キワニスクラブ 協力：磯子区民文化センター杉田劇場
24	素敵な出逢いフェスティバル 2nd 凛と生きる～いのちの星に生まれて～	9/28	300	主催：NPO法人 ドリームエナジープロジェクト 協力：磯子区民文化センター杉田劇場
25	リコーダーフェスティバルin横浜2024	10/20	280	主催：リコーダーフェスティバル実行委員会 共催：磯子区民文化センター杉田劇場
26	Welcomeいそご	2/2	―	

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 開館20周年記念式典 杉田劇場20周年をみなさまとともに祝う会	2/5	250	
2	よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 磯子区予選会	6/27	100	主催：よこはま子ども国際平和プログラム実行委員会・横浜市教育委員会
3	つながる杉田『みんなでクリスマス2024』	12/5-25	―	主催：つながる杉田実行委員会（杉田劇場 ／杉田 地区センター ／こども 家庭支援センター ゆいの木 ／新杉田地域ケアプラザ） 協力：ら ぴすた 新杉田・ 磯子区社会 福祉協 議会・杉田 地区連合町内会
4	インターンシップ・職業体験	通年	21	職場体験受入れ：南・根岸・浜・六浦・洋光台第二・汐見台・富岡東・岡村中学校

5	地域文化クラブ推進事業 ・コーディネート、報告書作成 ・参加校への講師派遣 ①横浜市立下永谷小学校 合唱クラブ ②横浜市立小田中学校　吹奏楽部 ③横浜市立汐見台中学校　吹奏楽部 ④横浜市立森中学校　吹奏楽部 ・合同練習 ・発表の場の提供(杉劇20周年冬まつりスペシャルコンサートへの出演)		122	助成:一般財団法人地域創造

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	杉劇ひばりの日　2024 ギャラリー展 ～ひばり御殿の生活～	6/21-25	427	
2	美空ひばり生誕の地 横浜「杉劇ひばりの日」2023.6.24 わが心の美空ひばり ショーアップコンサート！	6/23	196	主催:株式会社ひばりプロダクション
3	いそご文化資源発掘隊 ①第65回 「暗渠探索の愉しみ」パート3　講座編/探索編 ②第66回　旧富岡海岸のトリビア　講座編/まち歩き編 ③第67回 「神楽の起源を辿る」 ④第68回　磯子のおもしろ郷土誌『浜・海・道』を深掘りする	①5/17、5/21-22 ②9/20、9/24-25 ③11/29 ④3/7	251	
4	こども文化資源発掘隊2024 ①木でオリジナルコースターをつくろう！ ②作品展示	①8/8 ②8/9-12	103	
5	文化ガイドマップ	3/31	—	

■事務局(経営企画・ACYグループ/総務グループ)

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	Live！横浜2024	11/9、11/10、11/16、11/17	—	主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会　共催:横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	相談窓口の運営	通年	—	相談受付:111件
2	ヨルノヨ・アートプログラム2025 ①もしここがブラックホールだったら　会場:水町通り各所 ②雲とお散歩　会場:水町通り～山下町～象の鼻テラス ③雲になる日　会場:象の鼻パーク	①12/5-12/15 ②12/7、12/8 ③12/13-12/15	5,404	主催 ①③ クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 ② クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／象の鼻テラス 協力 ① 株式会社エクスポート、神奈川県民ホール、黄金町エリアマネジメントセンター、中央日本土地建物株式会社、横浜マリンタワー、株式会社ローマステーション ③ 象の鼻テラス、株式会社中川ケミカル
3	ACY感謝祭 ①報告会 会場:横浜市役所アトリウム ②活動紹介展示 会場:横浜市役所展示スペースA	①2/15 ②2/7-2/17	117	主催:アーツコミッション・ヨコハマ(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 共催:横浜市にぎわいスポーツ文化局 令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業 ※参加者数は①の人数

4	横濱 JAZZ PROMENADE 2024 会場：(ホール)関内ホール、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館 (街角)市内17会場、(ジャズクラブ)市内14店舗 【関連企画】 ①Pre-EVENT「Club 273～横浜の夜景とジャズを堪能～」 会場：横浜ランドマークタワー69階 展望フロア スカイガーデン ②ジャズプロ・サテライト 会場：緑区民文化センター、鶴見区民文化センター、横浜市民ギャラリーあざみ野、港北区民文化センター、栄区民文化センター、神奈川区民文化センター、港南区民文化センター、瀬谷区民文化センター、磯子区民文化センター、旭区民文化センター、泉区民文化センター ③NHK横浜放送局連携企画「はま☆キラ！」Special Jazz Live 会場：NHK横浜放送局 ④横濱ライヴハウス祭 会場：横浜市開港記念会館 ⑤Live!横浜連携街角ライブスペシャルステージ 会場：JR桜木町駅前広場 SPECIAL SPONSORED by NISSAN	10/12、13 【関連企画】 ①9/6 ②8/20-23、8/31、10/14、10/27、11/9、9/7、9/8、10/5、10/17、10/18、10/19、10/19、10/26、11/23、11/23 ③10/12 ④10/27 ⑤11/9、10	103,876	主催：横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 助成：芸術文化振興基金助成事業 【関連事業】 ①主催：横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 ②主催：各施設、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、共催：横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 ③主催：NHK横浜放送局 ④主催：横濱ライヴハウス祭実行委員会 ⑤主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会、横濱JAZZ PROMENADE実行委員会
5	ジャズ関連事業 YOKOHAMA本牧ジャズ祭 冬の陣 アマチュアジャズバンドフェスティバル vol.13 会場：横浜市開港記念会館	2/15	75	主催：YOKOHAMA本牧ジャズ祭実行委員会
6	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立六角橋中学校（合唱） ②横浜市立荏田西小学校（歌曲、合唱） ③横浜市立今宿南小学校（金管五重奏） ④横浜市立都田小学校（箏）	①9/17、18、20 ②11/8 ③12/6 ④1/27、28、29	704	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
7	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 先生のためのワークショップ 授業づくり講座「雅楽」	1/31	24	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム 企画制作：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 協力：横浜にぎわい座
8	子どもの文化体験推進事業「みちくさ＊アート」 ①中区（元街小キッズクラブ、立野小キッズクラブ） ②緑区（山下小キッズクラブ、鴨居小キッズクラブ） ③磯子区（屏風ヶ浦小キッズクラブ、洋光台第二小キッズクラブ）	①7/30、8/5、7 ②7/26、8/2、5、7 ③8/22、23、29、30	266	主催：STスポット横浜、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市にぎわいスポーツ文化局
9	施設連携事業（専門人材育成研修） ①芸術ジム「パイプオルガンと太極拳」（横浜みなとみらいホール） ②芸術ジム「姿勢＆歩き方教室」(京セラリサーチセンター) ③「やってみよう！きのこ歩き」(京セラリサーチセンター)	①9/6 ②9/20 ③9/27	68	主催：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

③芸術文化振興のための助成（定款第4条第1項第3号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	2024年度 ACYアーティスト・フェローシップ助成	通年	—	採択件数：5件
2	2024年度 ACYアーティスト・フォローアップ助成	通年	—	採択件数：4件

④芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	関内外OPEN!16「いっかい集合！また今度！」 会場：関内桜通り、トキワビル/シンコービル、泰生ポーチ	11/3	883	主催：関内外OPEN!16事務局（関内外クリエイターズ、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
2	ミナトノアート2024 会場：みなとみらい線馬車道駅構内	11/23-24	6,000	主催：ミナトノアート実行委員会 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
3	ドックヤードガーデン活用事業（BUKATSUDO）	通年	—	

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	アーティスト・クリエータープロモーション （「横浜市クリエイターデータベース」）	通年	—	
2	～ 館長が語る名作の見かた ～　新しい横浜美術館となかよくなろう！ 会場：横浜市港北区民文化センター ミズキーホール	3/8	55	主催：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 共催：横浜市港北区民文化センター ミズキーホール
3	ウェブサイト「ヨコハマ・アートナビ」	通年	—	

⑥芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	ACYフォーラム vol.4「続・子どもの居場所・学び場と文化芸術のまちでの交点」 会場：横浜市市民協働推進センター　スペースA・B	8/22	52	主催：アーツコミッション・ヨコハマ（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

⑦芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	令和の横浜使節団 第三弾：富山編（報告会会場：BUKATSUDO）	9/6-9/7、9/27	32	主催：株式会社リビタ、アーツコミッション・ヨコハマ
2	横浜国際舞台芸術ミーティング2024（YPAM 2024） ①YPAMディレクション（公演プログラム） ②YPAM連携プログラム ③YPAMフリンジ（公募プログラム） ④YPAMエクスチェンジ（交流プログラム）	11/29-12/15	78,092	主催：横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局

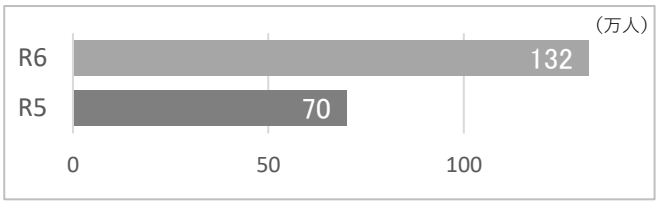
(2)収益事業

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	駐車場の運営	通年	—	
2	ショップ運営	通年	—	

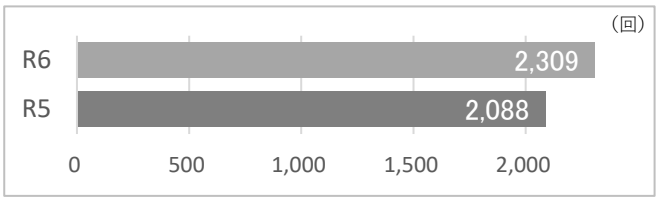
4　データ集

・大規模改修工事に伴う長期休館　横浜能楽堂　［令和6年1月1日～令和8年6月頃］

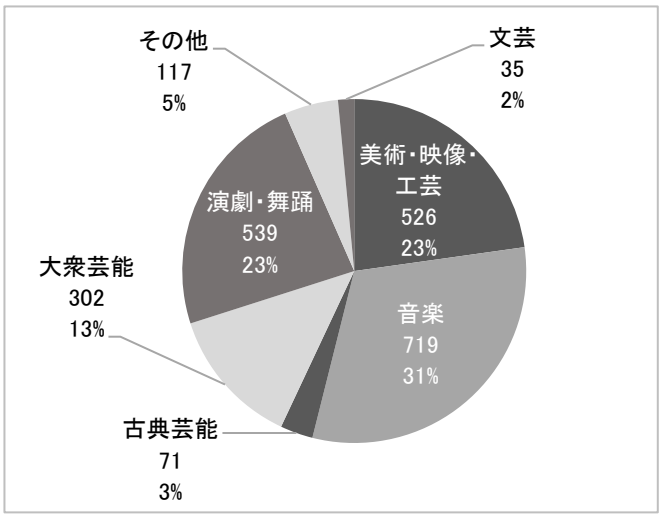
（1）事業入場者・参加者数※1：1,317,575人



（2）公演・展示・講座等実施回数：2,309回



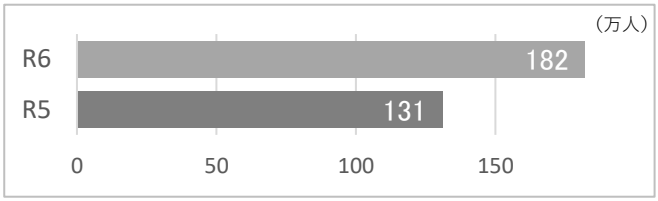
【ジャンル別　内訳】（回）



（3）施設利用状況

利用人数※2：1,824,648人

ホール系施設利用率/日：70%



（4）顧客満足度調査（5段階）：4.70（令和5年度 4.69）

※1　主催、共催、協力等への入場者・参加人数。屋外イベント、アウトリーチ等を含む。
※2　施設の全室場の入館、利用人数。貸施設の利用を含む。

5　施設利用状況

・大規模改修工事に伴う長期休館　　横浜能楽堂 ［令和6年1月1日～令和8年6月頃］

(1)施設利用率、施設利用者数

年度	全施設平均利用率 （ホールのみ集計）	施設利用者数
令和6年度	70%	1,824,650
令和5年度	75%	1,313,838

(2)施設別利用者数

※1 横浜美術館 令和5年度は、令和6年 3月15日以降の利用状況
※2 横浜能楽堂 令和5年度は、令和5年12月31日までの利用状況

施設名	令和6年度（人）	令和5年度（人）	増減（人）
横浜美術館	340,288	※1 29,567	310,721
横浜市民ギャラリー	182,666	173,529	9,137
横浜市民ギャラリーあざみ野	76,127	66,852	9,275
横浜みなとみらいホール	493,275	460,764	32,511
横浜能楽堂	－	※2 41,564	－41,564
横浜にぎわい座	96,612	90,691	5,921
横浜赤レンガ倉庫1号館	548,192	360,922	187,270
大佛次郎記念館	19,562	22,384	－2,822
磯子区民文化センター杉田劇場	67,926	67,565	361
合計	1,824,648	1,313,838	510,810

(3)ホール系施設の利用率まとめ（日）

※1 横浜美術館 令和6年度は、令和7年2月1日からの利用状況
※2 横浜能楽堂 令和5年度は、令和5年12月31日までの利用状況

施設名	室場名	令和6年度	令和5年度
横浜美術館	レクチャーホール	※1 29%	―
横浜みなとみらいホール	大ホール	94%	95%
	小ホール	95%	98%
横浜能楽堂	本舞台	－	※2 53%
横浜にぎわい座	芸能ホール	77%	75%
	小ホール	50%	50%
横浜赤レンガ倉庫1号館	ホール	82%	82%
磯子区民文化センター杉田劇場	ホール	66%	69%
平均利用率		70%	75%

(4)施設・室場別利用状況

横浜美術館

室場名	区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ギャラリー1～7	企画展日数	—	—	—	—	136,782
	コレクション展日数	—	—	—	—	
美術図書室	開室日数	—	—	—	—	5,767
アトリエ、ギャラリー8、9、その他	—	—	—	—	—	197,150
レクチャーホール	日	45	13	29%	12	589
	時間帯	135	22	16%		
合計		—				340,288

横浜市民ギャラリー

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
展示室	BF1	日	348	295	85%	43	26,890
	1F	日	348	314	90%	48	49,036
	2A	日	348	315	91%	52	47,691
	2B	日	348	308	89%	50	2,109
	3A	日	348	302	87%	52	44,328
	3B	日	348	295	85%	51	4,188
作品保管室		日	348	150	43%	19	1,077
アトリエ		時間帯	696	423	61%	89	7,347
合計			—			404	182,666

横浜市民ギャラリーあざみ野

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
展示室1階	1A	日	347	338	97%	37	32,108
	1B	日	347	340	98%	37	3,593
展示室2階	2A	日	347	333	96%	37	26,067
	2B	日	347	328	95%	37	3,009
アトリエ		日	346	286	83%	437	11,350
		時間帯	1,037	500	48%		
合計(日)			—			585	76,127

横浜みなとみらいホール

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
大ホール		日	311	291	94%	368	388,765
小ホール		日	329	314	95%	358	74,841
リハーサル室		日	164	103	63%	246	11,990
		時間帯	993	455	46%		
練習室	1	時間帯	988	776	79%	511	1,817
	2	時間帯	988	782	79%	617	1,653
	3	時間帯	988	709	72%	490	2,124
	4	時間帯	988	713	72%	524	1,735
	5	時間帯	988	779	79%	616	2,993
	6	時間帯	988	840	85%	636	1,771
レセプションルーム		時間帯	901	295	33%	145	4,507
6階事務室		日	343	117	34%	511	1,079
合計				—		5,022	493,275

横浜能楽堂

・大規模改修工事に伴う長期休館　　［令和6年1月1日～令和8年6月頃］

横浜にぎわい座

室場名	区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
芸能ホール	日	341	264	77%	287	61,391
小ホール	日	341	170	50%	178	26,423
練習室	時間帯	1,705	1,193	70%	756	5,307
制作室	時間帯	1,705	556	33%	225	3,491
合計			—		1,446	96,612

横浜赤レンガ倉庫1号館

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ホール		日	279	228	82%	67	121,773
多目的スペース(2F)	A	日	358	340	95%	42	147,226
	B	日	358	333	93%	39	145,553
	C	日	358	303	85%	38	133,640
合計				—		186	548,192

大佛次郎記念館

室場名	区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
会議室	日	281	113	40%	76	1,628
和室	日	281	93	33%	58	2,975
入館者	開館日数	281	—	—	—	14,959
合計			—		134	19,562

磯子区民文化センター 杉田劇場

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ホール		日	337	221	66%	254	32,306
		時間帯	957	531	55%		
ギャラリー		日	342	267	78%	270	10,879
リハーサル室		時間帯	1,691	1,072	63%	598	13,206
会議室	A	時間帯	1,725	911	53%	268	1,659
	B	時間帯	1,725	849	49%	236	1,409
	C	時間帯	1,725	1,123	65%	552	2,748
練習室	A	時間帯	1,725	1,649	96%	1,269	1,583
	B	時間帯	1,725	1,684	98%	1,222	2,048
	C	時間帯	1,725	1,530	89%	1,224	2,088
合計				—		5,893	67,926

6 顧客満足度調査の概要

（1）調査概要

■実施期間　　令和6年4月～令和7年3月（12か月間）

■実施事業　　財団所管施設およびグループで実施した事業
（※ 横浜美術館は、休館中で企画展の開催がないため調査無し）

■調査方法　　事業参加者への配布、会場に配置したアンケート票への記入、WEBアンケート

■共通質問項目
下記Q1～5を、各施設・グループに共通の質問項目として設定し集計
Q1　全体評価「本日の（事業名）はいかがでしたか」
Q2　接遇等評価「スタッフの対応やサービスはいかがでしたか」
Q3　施設・設備等評価「当館の使い勝手や清潔さなど快適性はいかがでしたか」
Q4　活動ニーズ調査
「今後さらに取り組んでみたい文化活動はどのようなことですか（複数可）」
Q5　居住地調査「どちらからご来場になりましたか」

■選択肢
Q1～3の選択肢
①満足　②やや満足　③ふつう　④やや不満　⑤不満

Q4の選択肢
①芸術文化の鑑賞　②自演・自作活動　③ワークショップ型体験講座等への参加
④学習講座・講演会等への参加　⑤事業企画や運営への参画

Q5の選択肢
①横浜市内　②横浜市外の神奈川県内　③東京都　④埼玉県　⑤千葉県　⑥その他

■集計方法
Q1～Q3
（「満足」の回答数×5点＋「やや満足」の回答数×4点＋「ふつう」の回答数×3点＋「やや不満」の回答数×2点＋「不満」の回答数×1点）／（各設問の回答者数－各設問の無回答者数）＝顧客満足度　とする（小数点以下第3位を四捨五入する）
Q4　各選択肢の回答数を合計するとともに、下記により割合を算出
各選択肢の回答数／（回答者数－Q4の無回答者数）
Q5　各選択肢の回答数を合計するとともに、割合を算出

(2)調査結果

調査実施事業の参加者数	153,419人
回答者数	10,288人
回収率	6.71%

Q1～3 顧客満足度調査

項目		結果	備考
顧客満足度調査(総合)		4.70	
質問別結果	Q1	4.77	全体評価
	Q2	4.65	接遇等評価
	Q3	4.67	施設・設備等評価

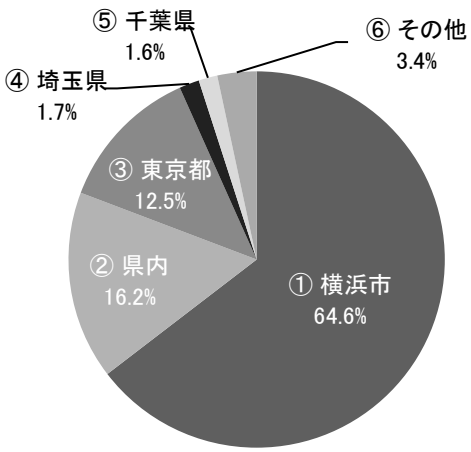
Q4 活動ニーズ調査結果(複数回答可)

選択肢	結果	割合
① 芸術文化の鑑賞	7,203	79.5%
② 自演・自作活動	1,182	13.0%
③ ワークショップ型体験講座等	3,125	34.5%
④ 学習講座・講演会等	2,506	27.7%
⑤ 事業企画・運営	393	4.3%
回答者数－Q4の無回答者数	9,063	

Q5 居住地調査結果

選択肢	結果	割合
① 横浜市内	6,241	64.6%
② 神奈川県内	1,564	16.2%
③ 東京都	1,211	12.5%
④ 埼玉県	166	1.7%
⑤ 千葉県	156	1.6%
⑥ その他	325	3.4%
合計	9,663	100%

Q5 居住地割合



7 協賛・助成・寄附一覧

多くの皆さまからご協賛・助成・ご寄附をいただいて事業を実施しました。

＊50音順、敬称略

協賛企業・団体等		
あらい歯科クリニック	ジャパンリアルエステイト投資法人	三丸興業株式会社
株式会社安藤建設	ジョイテック株式会社	宮本土木株式会社
株式会社浦辺設計	株式会社湘工冷熱	ヤマハ株式会社
株式会社エヌケイキャブ	新杉田都市開発株式会社	株式会社ヤマハミュージックジャパン　横浜店
NTTテクノクロス株式会社	株式会社スズキヤ	山本工業株式会社
大佛次郎研究会	有限会社曽根商店	横浜MM21 ロータリークラブ
株式会社神奈川銀行	曽根武夫	横浜磯子ロータリークラブ
株式会社神奈川ナブコ	東京ガス株式会社	株式会社ヨコハマ機工
キリンビール株式会社横浜支社	東京キリンビバレッジサービス株式会社	横浜キワニスクラブ
K2インターナショナルクラブ	株式会社ニックスサービス	横浜信用金庫
株式会社KSP	日興テクノス株式会社	横浜セレモ株式会社
高栄企業株式会社	日本ゾーディアック株式会社	横浜みなとみらい税理士法人
向洋電気土木株式会社	英エンジニアリング株式会社	株式会社ライコム
ジーパンのトップ	Piascore 株式会社	レストランパレ・ド・バルブ
株式会社JVCケンウッド	Bloomberg L.P.	
株式会社JERA	丸新飲料株式会社	
シティ開発株式会社	三菱電機ビルソリューションズ株式会社	

助成機関等	
神奈川県	公益財団法人野村財団
一般社団法人地域創造	文化庁
駐日スペイン大使館	公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団

寄附		
小野瀬輝	千代田建設株式会社	リコー社会貢献クラブ・FreeWill
河野建設株式会社	風越建設株式会社	有限会社日本ワールド開発
新興電設工業株式会社	よこはまシニアボランティアポイント事業（ボランティア登録者11名）	他、匿名2名

8　助成金交付実績

（1）アーツコミッション・ヨコハマ

以下のプログラムを通じ、合計5,900,000円の助成を交付しました。

2024年度 ACYアーティスト・フェローシップ助成

＊50音順、敬称略（単位：円）

No	採択者	活動内容	交付額
1	鎌田 友介	美術家	1,000,000
2	工藤 春香	アーティスト	1,000,000
3	敷地 理	振付家、ダンサー	1,000,000
4	永田 康祐	アーティスト	1,000,000
5	野村 眞人	演出家	1,000,000

2024年度 ACYアーティスト・フォローアップ助成

＊50音順、敬称略（単位：円）

No	採択者	活動内容	交付額
1	加藤 立	アーティスト	200,000
2	坂本 夏海	アーティスト	200,000
3	私道 かぴ	作家、演出家	400,000
4	山岡 瑞子	映画作家、アーティスト	100,000

9　後援名義交付実績

横浜市内の芸術文化振興に有意義と認められる行事について、後援名義の使用を承認しました。

	98件

10　理事会及び評議員会に関する事項

（1）理事会

【第1回】

開催年月日　令和6年6月12日（水）

議案

第1号議案　令和5年度決算における特定費用準備資金の設定について

ア　横浜美術館 リニューアルオープン記念事業積立資金

イ　横浜美術館 大規模改修工事後の魅力を発信する動画制作事業積立資金

ウ　横浜美術館 館内サイン整備事業積立資金

エ　横浜美術館 建物設備管理費等積立資金

第2号議案　令和5年度事業報告及び決算報告について

第3号議案　役員等賠償責任保険契約について

第4号議案　規程の改正について
ア　役員及び評議員報酬規程
イ　役員及び評議員報酬規程 細則
ウ　職員就業規程
エ　財団の保有する情報の公開に関する規程
第5号議案　令和6年度第1回評議員会の開催について
報告事項
職務の執行状況について

【第2回】

開催年月日　令和6年12月4日（水）
議案
第1号議案 特定費用準備資金の設定について
第2号議案 規程の改正について
ア　理事の職務権限規程
イ　処務規程
ウ　職員就業規程
エ　職員給与規程
報告事項
ア　令和6年度仮決算について
イ　職務の執行状況について

【第3回】

開催年月日　令和7年3月5日（水）
議案
第1号議案　特定費用準備資金の設定について
第2号議案　令和7年度事業計画書、収支予算書及び資金調達及び設備投資の見込みについて
第3号議案　処務規程の改正について
第4号議案　令和6年度第2回評議員会の開催について
報告事項
ア　職務の執行状況について
イ「Live！横浜 2024」について

(2)評議員会

【第1回】

開催年月日　令和6年6月27日（木）
議案
第1号議案　令和5年度事業報告及び決算報告について
第2号議案　規程の改正について
ア　役員及び評議員報酬規程
イ　役員及び評議員報酬規程 細則
報告事項
ア　役員等賠償責任保険契約について
イ　第8回横浜トリエンナーレの報告について

【第2回】

開催年月日　令和7年3月28日（金）
議案
なし
報告事項
ア　令和7年度事業計画書、収支予算書及び資金調達及び設備投資の見込みについて
イ　横浜美術館全館オープンについて

11 運営施設一覧

（1）運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	展示室（9室、2,884.9㎡）、市民のアトリエ（515㎡）、子どものアトリエ（507.3㎡）、プロジェクトスペース（116.9㎡）、美術図書室（224.2㎡）、レクチャーホール（240席）、ミュージアムショップ、カフェ
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール（2,020席）、小ホール（440席） リハーサル室（182㎡）、レセプションルーム（168㎡） 音楽練習室（6室）
3	横浜能楽堂	西区紅葉ケ丘 27-2	大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月頃] ※仮拠点：OTABISHO 横浜能楽堂（西区みなとみらい2-2-1ランドマークプラザ5階）
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール（391席）、小ホール（最大141席） 練習室、制作室、情報コーナー（2階）
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港1-1-1	ホール（最大444席）、多目的スペース（3室）等
6	大佛次郎記念館	中区山手町113	展示室（35㎡）、ギャラリー（64㎡）、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町26-1	展示室（1,146㎡）、アトリエ（148.6㎡）
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室（610㎡）、アトリエ（142㎡）
9	横浜市磯子区民文化センター杉田劇場	磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4F	ホール（310席）、ギャラリー（110㎡） リハーサル室 会議室（3室）、練習室（3室）等

（2）指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市緑区民文化センターみどりアートパーク	緑区長津田2-1-3	ホール（334席）、ギャラリー（123㎡） リハーサル室、練習室（3室）、会議室等
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町5-26	多目的ホール（200席）、スタジオ（3室） ギャラリー（140㎡）、会議室等
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ケ谷区岩間町 1-7-15	ホール（185席）、スタジオ（4室）、ギャラリー（85㎡） リハーサル室、レクチャールーム等
4	横浜市市民文化会館関内ホール	中区住吉町4-42-1	大ホール（1,038席）、小ホール（264席） リハーサル室（4室）等